臺灣日日新報 夕刊

十一月十三日

夕刊定價一部二錢

編輯兼發行人 佐々木
發行所 臺北市榮町四丁目卅貳番地 臺灣日日新報社
基隆支局 基隆市旭町（電話七八五）
臺中支局 臺中市寶町（電話四〇七）
臺南支局 臺南市錦町（電話貳〇）
花蓮港支局 花蓮港街入船町
大阪支局 大阪市西區靭南通貳丁目（ユタカビルディング内）
東京支局 東京市京橋區銀座西五丁目（菊玉館内）

月美人インキ プランタス 兎印肉本舗

上海全く明朗化

逆宣傳の本據も　つひに雲散霧消

我軍の上海包圍で

【上海十二日發同盟】事變勃發以來日支双方より外人記者團への情報入手の目的で造られたプレス・コンファレンスに對しては支那側は上海市長兪鴻鈞自ら出席し惡辣極まる逆宣傳を行つては日本に對する世界の輿論の惡化に努めてゐたが、日本軍の上海包圍に依り支那側當事者は遂に居たたまらず出席せざるに至つたためプレス・コンファレンスは十二日を以て取止めに決定し、茲に支那側對外デマ宣傳の根源はその活動を停止するに至つた

黃浦江の航行遮斷も撤去

【上海十二日發同盟】事變發生と同時に支那軍は日清汽船以下各船舶及び我艦を沈めて黃浦江、楊樹浦及び浦東間の航行を遮斷したが我が海軍決死隊の果敢なる啓開作業に依りこれ等沈沒船舶及船舶を撤去し水路開通に成功し十一日夕刻より二月振りに黃浦江の航行が可能となつた

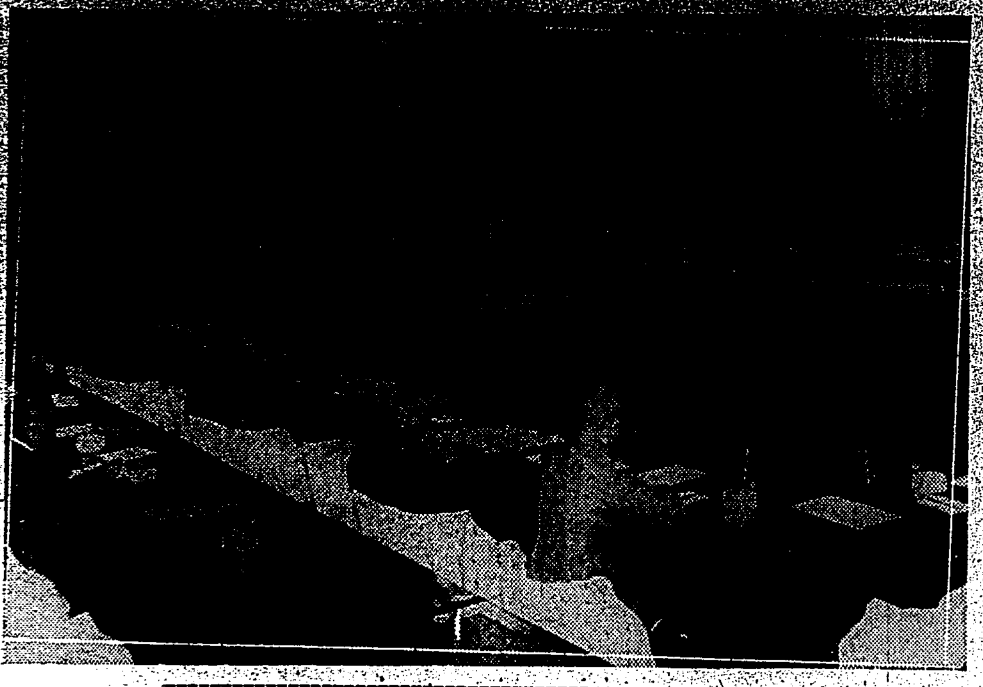
排抗日團體に解散の命令

【上海十二日發同盟】共同租界工部局警察當局は租界に蟠踞せる抗敵後援會、救國聯合會その他各種排日抗日團體に解散を命令した彼等の活動に依り租界治安紊亂を恐れたものである

敵の非道振り暴露

各國人も今更驚愕

【南市にて十二日發同盟特派員】十二日南市城内は國際赤十字協會の計畫せる難民區を除き我軍に依つて完全に清掃されたが過去數日間南市に敵の巣となつて最後の抵抗を試みた敵は正規軍保安隊共產字生國民訓練所員等總數一万に上り、其の半數は我が猛攻擊の洗禮を受け仆れ生き殘りは殆ど全部佛租界へ軍警に武裝解除を願出で租界に避入一纏めに收容されたが其の數は四、五千に上ると見られる、而してこれ等殘敵抵抗の目的が日本の國際的立場を危くせしめんとするにあり、佛租界並に避難民地區に累を及ぼさんと鐵條網をバックにして半永久的防禦陣地を構築し地雷を布設し或は手榴彈を道路に埋めるなど卑劣極まる戰法を以て我軍に臨んだ事が十一日來の掃蕩に依つて明白にされ今更ら其の非道振りは各國人を驚かしてゐる



十三日に開かれた臺灣中央防空委員會

多數決で可決

臨時電力調査會最終小委員會

二代表が反對して

【東京十二日發同盟】臨時電力調査會最終の小委員會は十二日午後四時開催、劈頭松本委員長より大要左の如き答申案を提出した

一、電力國家管理の範圍は既設水力設備を除く未開發水力、主要火力發電設備及び主要送電線にして右の施設を特殊會社に帰屬せしむ

一、特殊會社に關しては國家が經營に關する根本重要事項を決定し會社はその決定に基いてその運營の局に當る

一、特殊會社に提供すべき民間出資額は大約七、八億円でその内火力發電設備は約五億円見當である

右の答申案に對し三好、岩倉、津島三委員は希望的意見を述べて贊成したが電氣事業代表の池尾、松永兩委員は小委員會が答申案を決定することには贊成するが其の内容に關しては絕對反對なりと前提し次の如き反對理由を發表した

一、同案は非常時對策として十分なりと認めず

一、私有財產を無理に制取るのは不當である

右の如き形勢に答申案の採決を取つたが結局池尾、松永兩委員の反對を除き多數決で答申案を可決して調査會に附議する事になつた[illegible]の臨時電力調査會は十七日開催する事に決定した

物價對策答申案決定

【東京十三日發同盟】林内閣當時設置された物價對策委員會は三小委員會に別れ鐵、動力（石炭並に運賃を含む）並に生活必需品に關する對策を練つてゐたが、此程五項目に亘る答申案を得るに至つたので十二日午後二時より總會を開催、小川、大口、井坂三委員長より小委員會の經過を報告した後答申案を附議、愼重審議の結果正式にこれを決定、直ちに政府に提出し同四時散會

黃匪が新政府を組織

福建省政府は周章狼狽

【香港十三日發】支那の抗日敗戰に伴ひ匪賊は各所に活潑なる活動を開始しつつあるが某方面に達したる情報によれば福建省に於て黃匪は新政府を組織し徴兵を實施し逐次勢力を擴大しつつあり省政府は周章狼狽し保安隊に鎭壓方を命じた模樣である、又湖南、貴州、麻陽方面に於ても匪賊蜂起し盛なる活動を爲しつつあり

フランコ政權を近く正式承認か

外務當局で檢討中

【東京十三日發同盟】三國防共協定の成立に依る國際防共陣の飛躍的強化は共產主義の害毒に惱みつつある諸國に大なる衝動を與へ、三國協定の成立を契機としてこれ等諸國が一齊に國際防共網の整備強化の方向へ動きを見せて來たがこの國際的動向がわが方にも更に反映して協定成立以來スペイン反政府軍フランコ政權承認の機運が濃厚となりつつあり、外務當局においても從來愼重審議中であつたこの問題を愈々具體化せんとの意見の擡頭を見るに至つた、同問題に關し當局としては獨、伊兩國は既に昨秋十一月フランコ政權を正式に承認して居り、ポルトガルも事實上これを承認し、更に南米の二、三國もこれに倣らつて居り、イギリスも亦最近フランコ政權との間に通商關係を結び通商使節の交換問題を交涉中であり、我方としても三國協定締結の趣旨を更に徹底強化する意味に於ても何等の支障のある點はなく寧ろ當然の歸結なりとの見解を持してゐるが、問題が微妙な國際情勢に關係あり、同時に手續上の問題もあるので右を考慮の上最適なる機會を捉へて近日中に正式承認の運びとなるものと見られてゐる

特別委員作成の答申案を可決

臺灣中央防空委員會

台灣中央防空委員會の第一回委員會は十三日午前十時より總督府會議室にて正副會長たる小林總督、森岡總務長官以下各委員（三田、田端、瀨田、島田、三輪、河村各委員缺席）臨席、係官出席の上開催された、劈頭小林總督起つて別項の挨拶を爲し西村幹事より委員の出缺狀況を報告、議事規則を附議し山縣內務局長の說明で原案通り決定、次いで同局長より防空法施行の經過と防空法の大要を說明、藤田委員より質問があり內務局長之に答へ、次いで總督諮問事項たる「防空法の實施に當り昭和十二年度防空計畫設定に關し特に考慮すべき事項如何」を上程、內務局長が說明を爲し、藤田、加藤、松本三委員より質問及意見の開陳があり、最後に松本委員の動議で答申案作成の爲特別委員を設ける事になり會長より委員長山縣內務局長、森、緒方、松本、加藤、二見の五委員を指名、一旦本會議を閉ぢその間特別委員は內務局長室で愼重審議を爲し、十二時五分再開、山縣委員長より特別委員會の結果を報告議題に供し滿場一致で「十二年度に於ては國民防衛規程に基き現に實施しつつある防衛計畫を凡て勘案し人的組織、物的施設の整備改善を行ひ充分實效を擧げ度し」との旨の答申案を可決、以上で會議を閉ぢ總督の閉會の挨拶があり一同ホールで記念撮影後官邸に於ける總督の招宴に臨んだ

總督の挨拶

本日茲に各位の御出席を煩はし第一回臺灣中央防空委員會を開催するに際りまして一言御挨拶を述べたいと存じます、御承知の通り本月四日を以て本島に防空法の施行を見るに至りましたる事は本島國土防衛上國民防空の基礎を確立する所以でありまして御同慶に堪へざる所であります、輓近航空機の異常なる發達に伴ひ戰時又は事變に際し空襲に因る危害は之を豫想せざるを得ざる所でありまして隨つて豫め其の場合に於て生ずべき危害に備へ極力空襲の危險を防止し、其の被害を輕減するの用意を整へて國土防衛の全きを期することは極めて必要なることと存ずるのであります、抑防空の事たるや國家の行ふ所謂軍の防空に俟つべきことは勿論でありますが更に之に即應し國民自ら國土防空の萬全を期するに非ざれば到底防空の萬全を期し得られないことは申すまでもないことと存じます、防空法制定の趣旨は斯實此の見地に依るものでありまして、軍以外の者にも防空に協力せしめ、其の效果の完璧を期するために必要なる事項を規定し防空の秩序ある統制ある實行を期せんとするに外ならないのであります、實際に防空法を運用するに當りまして特に留意を要することは御承知の通り防空法は其關係するところ頗る廣範圍に亘りまするので防空計畫の設定上必要なる事項に付各方面の意見を徵し、又各方面との連絡統制を十分に執ることが必要でありますので之に當るべき機關を必要とするのであります、此の點に鑑み今回中央地方を通して防空委員會を設置するに至つたのであります、即臺灣中央防空委員會に於ては防空計畫設定上必要なる基本的事項に付御審議を願ふ事となるのであります、本島に於ては御承知の通り昭和十一年八月より臺灣國民防衛規程に依り既に防空を實施しつつあるのでありますが、此の度防空法の施行を見るに至りましたので今後は此の法律の命ずる所に基きまして一層其の充實を圖り完成を期して行かねばならぬと存ずる次第であります、就きましては本法施行に伴ひ直ちに防空法に基く各地方に於て夫々本年度の防空計畫を設定する必要がありますので現下の時局に鑑み特に考慮を要すべき事項に付各位の御意見を承りたいと存じまして本日茲に各位の御參集を煩はし御諮問致しましたる事項に付御審議をお願ひすることと致したのであります、何卒愼重御審議の上適當なる御答申を賜りますると共に各位に於ては今後一層本島の特殊的地位に鑑み防空の完璧を期する上に於て御協力あらんことを切望して已まぬ次第であります

米收穫豫想

第二次發表

【東京十二日發同盟】農林省第二次公表、本年十月末日現在における米穀第二回豫想收穫高は岩手縣外十二縣分左の如し（單位千石、增なきは減少なり）

	收穫豫想高	第一回との比較
岩手	一、二六一	增 七
秋田	二、二八〇	增 四三
山形	一、四九五	二二
埼玉	一、一九八	一
東京	一、八一五	四
富山	一、〇六九	一三
長野	一、五二〇	二四
靜岡	一、三八七	增 一二六
三重	一、四二九	五三
奈良	七五八	三六
廣島	一、四七五	三三
德島	四七二	三六
熊本	一、八五三	七四

計 [illegible]石　[illegible]石

前年實收高に比し　增 [illegible]石

前五ヶ年平均實收高に比し　增 [illegible]石

第一次公表分との合計 [illegible]石　減 [illegible]石

殘存米發表

第二次岩手外十七縣

【東京十二日發同盟】農林省第二次公表、本年十一月一日現在米穀現在高、岩手縣外十七地方の分左の如し（單位千石、增なきは減なり）

	現在高	前年同期との比較
岩手	一〇九	增 三三
宮城	一五五	增 一六

安達氏挨拶電

台灣電力副社長を辭した安達房次郎氏より十二日次の如き挨拶電報が本社宛届いた

此度退職のお許しを得たるにつき茲に在職中の御厚誼を謝し今後とも宜しく願ひあぐ

その日その日

○北支の將兵に勅語を賜ふ、天恩まことに優渥　感激の大波は、北支の曠野に溢れ滿ちん

○"上海派遣軍"は、上海の完全占領後においては聊か異なもの、"南京遠征軍"とでも改めるか

○松井將軍、得意の顧問台で外人記者連を煙に捲く、租界を含む上海の肅正工作には微妙に響かう

○"抗日の巢窟"は佛租界內にもある、日佛の親善を望むならば佛當局に考へ方もあるべき筈

○上海の大掃蕩は、"抗日氣分の絕止"にまで及ぶべきで、反日分子は根こそぎ——ならんことを

○大上海に、支那の一兵無し突は夢の樣な驚目すべき新事實——

○"上海同胞訣別の辭"は、國民政府治下にて恐らく永久の訣別辭だらう、妙な事を言ふ市長さん

○南に居て、南を忘れる——なんて事は無い筈、適正、妥當なる南への認識は、毎もご用意あれ

人事

▲堤止殿氏（新任企劃院調査官）十九日午前八時十二分台北驛發列車にて赴任

▲日比勝治氏（臺灣電化常務取締役）十二日基隆、十四日神戶へ

▲安部上眞氏（日本通運理事、臺灣支社長）十五日高砂丸にて上京

▲日本英彥氏（臺拓囑託）十二日花蓮港より來北（鐵道ホテル）十五日內地へ

無絃琴

出征軍人で名譽の戰死を遂げた勇士の遺族に"お悔み"の挨拶を何と言つたら宜いか——との質問がよくある、又郵便等を以て尋ねて來る向もあるが、斯ういふ時の挨拶は別に適切な口上を用ゐる必要は無く、實際感じた所、思ふ儘を率直に申述べれば宜いのである、詰り當方の眞情が先方へ通ずる樣に努めればソレで十分ではあるまいか▲しかし普通は"名譽の戰死を遂げられまして、謹んで御見舞申上げます"とか"御愁傷申上げます"とか云ふ程度で、餘り女々しい事は言はぬ方がよく、寧ろ其兩親や未亡人にはその子女たちが、愛國の士の遺族として今後其の名譽を汚す事なく、益々國家へ御奉公することがお戰死者の遺志である事を說くくらゐにしたいものである▲新聞スケッチの一節——病院慰問の間に、小學生がピッコをひいて來る、何日か食なき大な眼の色を變へて傍に飛び付くのを見る、士兵の眼が、皇軍の前に泣いては台禁感謝する、流石に戰場では嚴らでは見られぬ光景▲戰線では戰ひの間のひと時、新聞に讀み入るのが兵に取つては何よりの樂みらしく、破れたものでも隅々まで、讀むさうで慰問品なども新聞で包んで送ると喜ぶとの事、尤も部隊には土地の新聞は大抵屆いて居るけれど、偶然に手にした新聞を讀む事は矢張特別に樂みらしい。

浮標のごとき女（136）

尾崎士郎作
梁川剛一畫

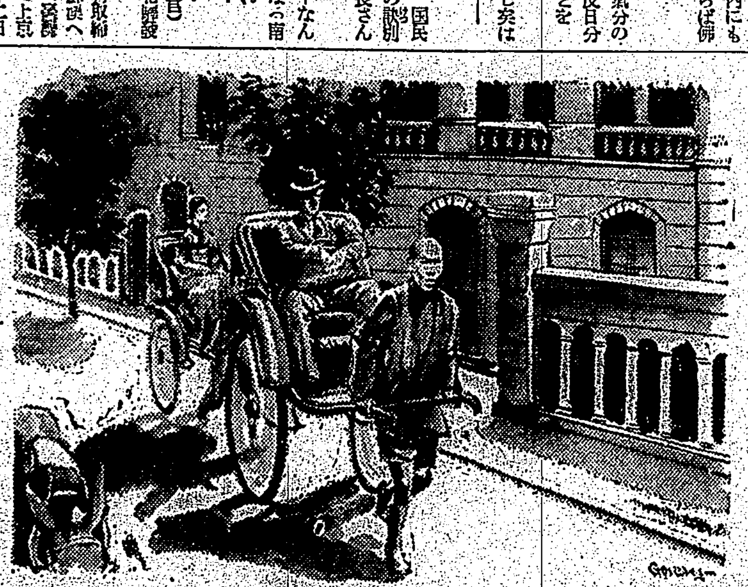
悲しき人々（五）

荷物を赤帽に渡してから橫網は三重子を促して陸橋を渡つた。鐵道線路の右手に深い樹木に圍まれた池の水面が見える。正午に近い陽ざしの下を若い男女を乘せたボートが岸に近づいて來るのであつた。支那人であることは直ぐにわかつたがちらつと見た三重子の眼にも、この二人の姿はいかにもぴつたり調和してゐるやうに思はれた。

足をとめて、ぼんやりボートの中の男女に見とれてゐる三重子の肩を橫網が後ろからぽんと輕く叩いた。

「——いやに感心してゐるぢやないか、羨ましいのかい？」

「羨ましくはないけれど——でもあの人達隨分樂しさうぢやないの、あれ支那の娘さん、それとも藝者？」



「みんな學生だよ——この先の方に南開大學といふ學校があつて、其處が排日運動の策源地になつてゐるんだよ、日本人も昔とほりの支那人を考へてゐると大變な間違ひさ、あゝいふ生きのいい男女が將來の支那を築き上げようとしてゐるんだからな」

ボートは見る間に橋の蔭に消えていつた。

改札口へ出て荷物を受取り、自動車を搜してゐたが生憎何處にも見つからないので

「チョッピイ（膠皮）で行かう」

と云ひながら見馴れぬ街の風景をきよとんとして眺めてゐる三重子を振りかへつた。

「何ですつて？」

「俥だよ」

手を上げると驛の兩側に列をつくつて並んでゐたチョッピイの群がどつと一度に喚きたてながら押し寄せてきた。橫網はその中の一人に指名された曳子で何か早口にしやべつてゐたが、すぐ

「好々、好々」

と叫んで三重子を先きに乘せて荷物を積んだ車に自分が乘つて、走り出さうとした時、不意に先へ直して自分の車を先に走らせた。街の要所要所へ來る毎に彼は車の上から上體を後ろへ曲るやうにして

「これが市政府だよ」

とか

「今渡つた橋が金鋼橋だよ」

なぞと口まめに教へてゐたが車が万國橋を渡つて川沿ひの道を日本租界の方へ曲ると、吸さしの煙草を路上に投げすててぐつたりと車にもたれかかつた。僅な時間ではあるがそのままうとうとと眠つてしまつたらしい。はつと眼がさめてみると何時の間にか租界の通りへ入つてゐた。

「これが日本租界だよ」

慌てて後ろを振りむいたが、三重子を乘せた車は何處にもゐないのであつた。遲れたのかな——？

上海あたりでは初めて日本から來た女が惡い車夫に引つかかつて見知らぬ處へ連れこまれて了ふと云ふ話がザラにあるが、まさか天津ではとたかをくくつてゐたので、つい心を許したのがいけなかつたのだ。しかしそれにしても、途中で思ひついて買物でもしてゐるのであらうと思ひ直して、暫く車を止めて待つてゐたが、いつまで經つても三重子を乘せた車の姿は見えなかつた。

こんなことならせめて宿屋の名前でも教へておけばよかつたと今更のやうに後悔するのであつたが、彼の泊るべき「ヤマト・ホテル」はすぐ眼の前に見えてゐるし、一先づ宿へ落ちついてから番頭達を手分けして搜させようと考へるよりほかに仕方がなかつた。

その時三重子を乘せたチョッピイ（膠皮）は万國橋を渡つて從へ曲らずに楓樹の葉の青々と垂れ下つたフランス租界の通りを一散に走つてゐたのである。

治療と豫防
―痰咳喘息一切の病狀を治し―
―肺炎肋膜等への變症を防ぐ―

保健の關門（けんかうのいりくち）
咽喉（のど）を護れ（まもりませう）

優良藥龍角散の需要期となりました。痰咳喘息一切の病狀お子供さんの百日咳、麻疹咳等に對して速かなる治療が出來、又たんせきの兆候ある時これを用ふれば豫防となり、肺炎肋膜炎等への變症を防ぎます。眞に家庭必須の常備藥です。

慰問袋
本品の效力は勿論、容器は堅牢にして簡單、携帶に便なれば、戰線の慰問袋に好評を博して居ります。

たんせき　ぜんそく

登錄商標
龍角散（りうかくさん）

香味馥郁にして服し易く、
小量適確、副作用なし、

主治効能
氣管支性、心臟性喘息等一切の　ぜんそく
咽喉の熱痛なる　たんせき一切
咳の頑固なるに惱む　氣管支カタル
各種熱性病又は無熱の　流行感冒の咳
咳嗽、カラ咳に惱む　肺患者のせき
お子供さんに最も危險なる　百日咳、麻疹咳

感冒（かぜ）　百日咳

定價
四日分　三十錢
八日分　五十錢
十八日分　一圓
四十日分　二圓
六十五日分　三圓

本舖　東京市神田區豐島町
株式會社藤井得三郎商店
振替東京一九一一番
電話浪花(67)一八九〇二・五〇番

▽全國藥店にあり

NS-2

山東省、韓復榘の本據
濟南城を猛爆
諸軍事施設を痛擊

【○○十二日發同盟】我が空襲を受けざる處女地であり又津浦線方面の敵據點であり山東の據點たる山東の中軸濟南に對する我が空爆は遂に十一日火蓋を切られた、卽ち十一日中平部隊は津浦線に沿うて南下折柄禹城附近を疾走中の軍用列車を發見直ちにこれを襲ひ粉碎顚覆せしめて先づ血祭りに上げたが、同機は尙も南方へ飛び山東の首都濟南の大空に其の勇姿を現はし同市西南方二粁の辛庄飛行場に對し猛烈果敢なる反復爆擊を敢行同飛行場の滑走路及び諸施設並に附近に在る大兵營を根こそぎに爆破した、爲めに同飛行場は遂に火災を起し大混亂を呈してゐる、抗日南京政府の指令に踊らされてわれに抵抗せんとしつつある主席韓復榘の本據地には斯くて我が空軍に依つて最初の痛擊が加へられ濟南市は早くも大動搖してゐる

松井大將の夫人が
特志看護婦を志願
戰傷兵慰問から歸つて直に

【東京十三日發本社特電】上海方面最高指揮官松井大將夫人文子さん（五〇）が戰傷兵慰問の旅から歸るなり十二日朝そのまま赤十字社に飛び込み皇國一女性として特志看護婦を志願した、文子夫人は上海方面の輝かしい戰果のかげに幾多の戰死傷者が出るのを見て最高指揮官の妻とし深く心を痛め關西各地の陸軍病院に名譽の傷病者を見舞ふべく去る六日慰問の旅に上つたのだが各地陸軍病院で「戰」な[illegible]負傷と戰鬪の痛ましく夫人の眼に映じたのは重傷にも拘らず戰局の身を案ずる皇軍兵士と連日連夜早くから深更まで看護に万全を期す軍醫と看護婦の涙ぐましい光景であつた、之を見た夫人の心中に感激と感激の熱情が湧き篤志看護婦志願を決したのだ、自宅で夫人は感激に頰を紅潮させながら語る

御留守と御見舞を兼ね各陸軍病院を御見舞したがお傷が痛みませんかとお尋ねしても痛むとおつしやる方は唯一人もおいでず又どの病院も軍醫と看護婦の方が本當に獻身的に働いてをられるのを拜見し思はず涙が出た程で私もヂッとしてゐるのが相濟まなくなり丁度赤十字で篤志看護婦を募集したので今志願して來た所です、私には看護婦の經驗なく何も出來ませんが若し許して戴けるなら傷病兵の方の御手紙代筆なり林檎の皮むきでもしてお慰めし度いと思ひます（寫眞は文子夫人）

新莊神社の
鎭座祭
十六日執行

新莊郡では豫て郡民の氏神たる新莊神社を同街頭前字小田心子の一萬一千坪の地に工費約四万円を以て建立中であつたが竣工したので十六日午前五時から腹田知事、立川教育課長以下郡守等參向の下に鎭座祭を執行、引續き午前十時半から奉幣祭を嚴かに執り行ふ由、なほ鎭座祭に先だち十五日午後二時新莊神社奉贊會長（郡守）同副會長（庶務、勸業兩課長）崇敬者總代（各街庄長）主任神職その他が台灣神社に參向の上台灣神社に於て清祓式を奉仕し終つて御樋代を奉じて午後三時半神社殿、新莊神社社務所假殿に奉安することになつてゐる

江南の野に奮戰の
名譽の戰傷者凱旋
十五日に臺北驛着

江南の天地に於て暴支膺懲の聖戰に敢鬪中不幸敵彈に傷ついた寺川大尉以下八十七名の名譽の戰傷將兵佐藤部隊（將校四名、下士官兵三十名）高橋部隊（將校一名、下士官兵五十二名）は十五日午後二時五十五分台北驛着の列車で凱旋直ちに病院に入り一部は同列車で南下する、尙病院では十五、十六、十七日の三日間は一般の面會を許さない由、凱旋戰傷勇士中氏名判明せるもの左の如し

佐藤部隊 大尉寺川重治、中尉角巧平榮吉、少尉江波仁登、伍長武山精一、上等兵廣瀨忠吉、同利宮佐、同佐藤敏換、同丸山義人、一等兵宮良光良、同大野松藏、同味亀一、同遠藤義明、同白湯仁吉、同山本長山、同北東重行、同田中六助、同黑木浪、同德留政男、同中野繁光、同宮地友紀、同樹橋信次、同岩下重雄、同牧野佐市、同有村猪熊、同納谷洋子雄、同松岡範行、同湯淺英一、特務兵大倉利雄、同林市然、同寅傳

高橋部隊 少尉紙屋相良、曹長川崎七郎、軍曹有田利武、上等兵中間國武、同濱崎四郎、同古城勝美、同早宮宏、同中尾福松、同嶺榮良、同田[illegible]、一等兵大川正則、同田中政明、同三牧直敏、同田中榮、同堀岩男、同西田末雄、同備島秀雄、同南勝義、同久田正一、同南[illegible]四郎、同川村清、同間島正、同有川一郎、軍屬宮積次、軍夫富明樹、同呂恩、同高喜榮、同陳月同林炳輝、同王恩

勇士の街庄葬

【新竹電話】羅店鎭戰に於ける名譽の戰死者陸軍歩兵伍長故高崎正男、同岩崎二郎兩氏の竹南庄葬は十六日午後二時より竹南公學校講堂にて又陸軍歩兵軍曹故宮部太郎氏の桃園街葬は十七日午後二時より桃園街公園にて夫々盛大に執行されることになつた

山澄侍從武官を
馬公へ御差遣
要港部病院實視の爲

【馬公十二日發】馬公要港部病院状況實視の爲め山澄侍從武官を御差遣あらせらるる事で同侍從武官は十四日午後一時軍艦○○で○○より馬公着の豫定である

秩父宮樣御西下
戴冠式御參列を……
神宮、御陵に御奉告

【東京十二日發同盟】秩父宮同妃兩殿下には十二日午後十時二十五分東京驛發列車で今村別當を随へさせられ御西下あらせられ十三日午前九時八分山田驛御着同十時三十分御休憩所御發伊勢神宮御參拜、英皇帝の戴冠式に御名代官として御參列御輝かしい御使命を果させられた御報告御奉告、同日奈良に向はせられ橿原神宮畝傍山陵御參拜、十四日伏見桃山御陵に御參拜同樣御奉告、十四日午後一時卅六分京都驛御發午後九時東京驛御着車御歸京あらせられる、同妃殿下には御外遊中の御病氣御癒後のため表町御殿に引きこもらせられてゐる

長距離機快翔す
長距離記錄へ挑戰

【木更津十二日發同盟】世界長距離記錄飛行樹立を期する航空研究所試作機は十二日午前六時藤田少佐、高橋曹長操縱の下に靜かに離陸土屋目差して木更津飛行場を離陸スタートを切つたが快調を持して基点銚子に雄姿を現はし上空を一周の後館馬銚太田方面へ飛び去つたが銚子を午前六時二十一分出發と正式發表され愈々世界長距離記錄への挑戰が開始された、尙同機には無線裝置が無いため機上からの連絡は信號燈で機上からは[illegible]の動きで信號し夜間は相互に發光信號を用ひる手筈になつてゐる

銚子上空を通過

【木更津十二日發同盟】午前六時二十一分銚子を通過した航研長距離機は同七時十九分太田七時五十八分[illegible]を過ぎて八時四十七分銚子上空を通過した、卽ち第一回所要時間は二時間十五分で豫定の二時間より十五分超過してゐる

神宮大麻頒布始め
奉告祭と頒布式

台北市の神宮大麻及曆頒布奉告祭並に頒布式は十二日午前十一時から樺山小學校講堂に於て[illegible]市尹以下助役各課長、市吏、區長各[illegible]長等列席の下にいとも嚴かに執行された

杜多師再び○○へ

高雄州鳳山本派本願寺住職杜多[illegible]師は西本願寺從軍布教師として○○部隊に從軍今回一先づ歸台し十二日夜[illegible]

戰歿者の公葬は
神式を以て執行
佛教聯合會の陳情に對し
國體上の根據を文教局が闡明

長官の通達

支那事變の進行に伴うて我が出征將兵の無言の凱旋を迎ふる機會が多分に出て來るので、台灣に於ても市街庄に於て公葬を營む場合の樣式に就て、去る十月一日「公的葬祭執行方に就て」と題する左の意味の長官通達が各州知事、廳長宛に發せられた

『事變戰歿者の英靈を弔慰する公葬並に慰靈等の祭儀は我が國體の依て來るところに鑑み、皇國古來の國體國式たる神式に依り嚴修すべきものと思料するが故に、万止むを得ざる場合の外總て神式を以て執行せられたし尙遺族の熱望ある場合は式後讀經其他を奉仕せしむることは差支なしと知せられたい』

之に對し台北佛教各宗聯合會にては同十四日附を以て當局に向つて陳情書を提出し

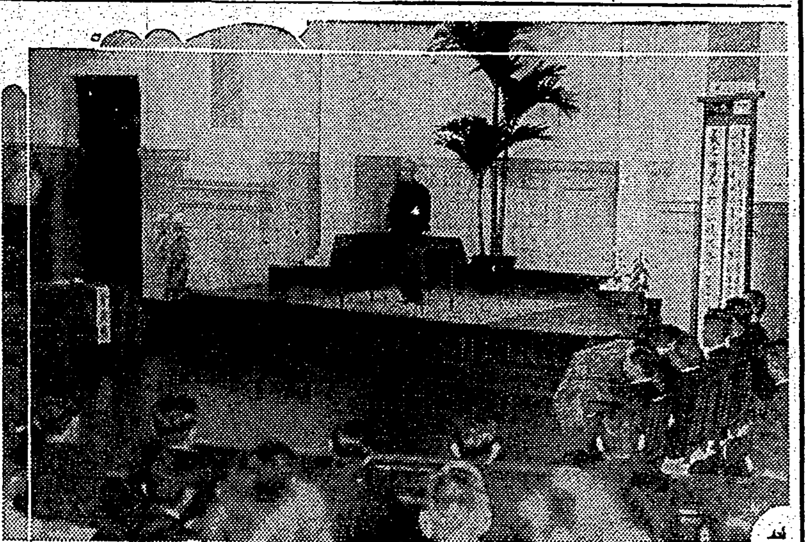
『公葬を神祭に一定することはいけない、私葬は勿論公葬に於ても死者生前の信仰を中心として葬祭を行はれたい』

との意味を申出でた、之に就て本島社寺及び其の葬祭關係を主管する文教局としては左の如き見解を堅持し同二十七日附を以て台灣神職會理事名を以て全島同會會員に通牒を發した

公葬は其の基準を皇室神典に求むべきは我が國體上當然のことで、猶ほ各家の葬儀を其の家附きの宗派に行ふと同樣である、此家附きの宗派は中世以降の信仰で我が國固有のものでなく一時、皇室におかせられても黑戶に尊牌を安置し佛式に依て葬祭を行はせられた時代があるけれ共

明治 維新の際同二年一月三日を以て神葬祭に關する詔あつて以來、皇室の葬祭は勿論臣下の國葬に於ても總て一律に神式に依ることに確定された、市街庄葬も之に則るべきは其の性質上當然である、而も公葬には多數の英靈の合同葬が行はるる場合が豫想されるが、而も多數英靈生前の宗教は一でないから假りに信仰如何に依つて葬祭の儀式を行ふこととしても其の實行は極めて困難である、卽ち最も中庸適正なる祭典は各宗教宗派に偏せぬ大和民族固有の國家的祭典たる皇室儀禮の流を汲む神式を以て執行するのが最上策である、殊に今次事變の戰歿者の葬儀を市街庄葬を以て行ふことは戰歿勇士の英靈に對し國家的感激を以て酬いんとする趣旨で、之を

神葬 ですることは民族固有の祭典である、若し遺族に不滿あらば公葬の終れる後欲するところに從つて改めて一家の葬祭を爲すべきである、尙ほ十月一日の長官通達は右の理由に依るのみならず去る九月十七日皇典講究所及全國神職會から『戰歿者の公葬慰靈は神格に列する英靈の祭儀なるを以て英靈の公葬は神式を以て行ふべし』との通牒を全國に發したのにも準據したものである



（寫眞は總會に於ける三田前會長の挨拶）

臺灣醫學會總會開く
會長に永井醫學部長就任

第三十二回台灣醫學會總會は十三日午前十時より台北帝大醫學部講堂に於て開會、會員並に醫學部學生で滿員の盛況裡に先づ會長三田帝大總長の開會の辭を述べ[illegible]なる會員の動靜を報告し續いて富田幹事の會務報告あり議事に入り三田會長帝大總長就任の爲會長辭任、名譽會員推薦の件を滿場一致で可決、後任會長に永井新帝大醫學部長を推薦の件も同樣拍手裡に滿場一致可決、直に三田前會長より辭任、永井新會長より就任の挨拶あり、議事を終つて十時半より軍司令部山本務市佐の『最近の時局に於ける一般情勢』なる特別講演に移り滿場傾聽時局に對する認識を深め正午一旦休憩晝食後午後一時より會員の一般演説に入つた

〝鐵道報國〟强調の
ポスターを作製
鐵道部で現場に配布

『敢身報國、友は戰線に、吾等は職場に』の標語も力強く全島鐵道部現場には十三日から一齊にポスターを掲げることになつた、このポスターは國民精神總動員に卽して鐵道一番線報國に身を獻げんとするためのもので硝煙と銃で凛々しく武裝せる兵士に驀進する列車を配し前記の標語を白く浮出させてあり、十三日千枚を各地現場に配布し大いに銃後の緊張を作興しようと云ふのである

ダバオの在留邦人に
ふりかかる恐慌
麻下落と土地買收法の提出

【高雄電話】商船ヒリッピン航路シカゴ丸は十二日午前十時半高雄に入港した、船客九十四名主なる者は四ケ月間に亙り蘭領ジャバヒリッピン等各地の甘蔗病害研究の爲出張した府糖業試驗所病理科の桐生技手及び台灣の甘蔗病害研究に來台したヒリッピン糖業協會フエデリコ・ピー・ゴセコ技師等である、桐生技手は最近の比島情勢につき左の如く語つた

國家に捧えたダバオの在留邦人は曩に七万円を

醸出し 陸軍に愛國ダバオ號一機を獻納したが更に去る明治節の佳辰を期し同額を醸出して海軍に報國ダバオ號一機を獻納する事となり目下募集中である、ダバオの麻は[illegible]の爲各會社ともストックを[illegible]し現在相場は一担二十二ペソから十ペソ以下に暴落し邦人一万五千名にとつては[illegible]大恐慌でこの時日本人會を通じダバオ[illegible]しブラジルのコーヒーに倣つてダバオの麻にも制限を加へぬ[illegible]

出身の 排外議員キンタナール氏が過般米國より獲得したヤシ油の割戻税の内四千万ペソを以てダバオの邦人所有地を全部買收し之を比島人に分割せよとの法案を提出しセンセーションを惹起してゐる、勿論通過するか否か判明しないがダバオ邦人は今や前記麻輸入禁止にからむ不安と土地買收法案で大恐慌を來してゐる、支那事變に就て云へば支那側の宣傳が徹底し比島人は支那に同情を寄せてゐるので親日家ピーオ・ジュラン博士にこの狀態を顧る[illegible]

支那の 宣傳を根據からぶちこはすべく計[illegible]

鎌倉上等兵
の遺骨歸る

○○部隊に屬し○○戰線、羅店鎭附近の戰鬪にて名譽の戰死を遂げ十一日台南に無言の凱旋をなし十二日原隊にて告別式終了の故陸軍歩兵上等兵鎌倉一郎君の遺骨は遺族に守られて、十四日午後三時五十六分台北驛着の列車にて歸北に付き郷軍、城西分會では同時刻會員多數台北驛に出迎へ遺骨を護衛し表町、本町、榮町、[illegible]を通過し新富町の自宅に安置する

事變戰歿者の
州下街庄葬

支那事變戰歿者の台北州下に於ける市、街、庄葬は台北市葬は十六日既報の如く執行されるが、他の街庄葬は次の通りである

一、七星郡汐止街＝十四日午後二時歩兵伍長、松本子之吉（羅店鎭にて戰歿）

二、基隆郡瑞芳庄＝十六日午後二時、歩兵伍長江谷直一、歩兵上等兵西本謙一

赤十字デー
無料診療を行ふ

日本赤十字社台灣支部醫院では來る十五、十六、十七の三日間を同社創立趣旨徹底の爲赤十字デーとして毎日午後二時より同四時迄來院の一般外來患者に對し全院各科とも無料診療を行ふ、一般民多數の利用を歡迎してゐる

ダットサンに
跳ね飛ばさる
瀕死の重傷

【基隆電話】基隆市明治町三ノ五七謝林鼓（三）は十二日午後十時半頃濱川町五三番地先を通行中折柄台北方面より疾走し來つた日新町三ノ六高橋秀雄運轉の自家用ダットサン北二一八五號にはね飛ばされ頭蓋骨折瀕死の重傷を負うた

工業化學會の講演

工業化學會臺灣支部では十三日午後一時から臺北市公會堂に於て秋季常會を開催した

[illegible]と香料 高砂香料 川口清志

粒體の混合 臺北帝大 大山義年

滿洲の化學と資源 中研工業部 市川信敏

けふの天氣

臺北地方	東の疾風曇後雨
北部地方	東の疾風曇時々晴
東部地方	北東の和風曇小雨
西部地方	北の和風晴後曇
南部地方	北東の和風晴

今晚の映畫

◆**芳乃館**（後七時三十分上映）
1 又太郎大明神 午後八時四十分
2 大每ニュース 臺日支那事變ニュース 七時四十分
3 人生の初旅 八時[illegible]分
4 霧隠才藏 [illegible]

◆**新世界館**（後七時半上映）
1 パ社ニュース56報 珍藝放送の夕 午後[illegible]
2 大久保彦左衞門 [illegible]
3 血沫の戰慄 [illegible]
4 忍術眞田大助 [illegible]

◆**タイゲキ**（後七時半上映）
1 座り込み結婚 午後[illegible]
2 臺日皇軍ニュース 世界の動き 支那事變特報 [illegible]
3 衣裳花嫁 [illegible]

◆**大世界館**（後七時半上映）
1 夜霧の[illegible] 午後[illegible]
2 燕風一騎 [illegible]
3 [illegible]
4 臺日パ社ニュース 支那事變特報 [illegible]

◆**國際館**（後七時三十分上映）
1 最後の駐屯兵 午後[illegible]
2 臺日ニュース 支那事變ニュース [illegible]
3 [illegible] [illegible]

第一タクシー
高砂自動車二十二號
城內方面ハ電 二一〇八三 二三七三
[illegible]方面ハ電 四四九〇
[illegible]方面ハ電 二七〇一
（晝夜無休・貸切・送迎・安全）

咳が烈しく出る 胸が痛む 熱も少しある そんな時には
ゴリヤウ 護療

卒中は便秘から
高血壓は便通を整へ血の濁りを淨化せよ

昔から「便所の卒中は治らぬ」と云ふが、便秘症の人は大抵便所で腦溢血を起す。便秘は腦溢を高めるばかりでなく腸に溜つた糞便の毒素が血に混るので血が濁り血管が硬化して血行が惡くなる。從つて血壓が高くなりのぼせ、耳鳴り、肩こり、息切れ立くらみ、頭々痛み、手足シビレなどの症狀が表はれる。こんな人が便所で無理にいきむと腦に血液が逆上して、突然腦溢血を起すのです。

腸取粉で有名な今津化學研究所で、永年苦心の結果完成したリキシン「イマヅ」はこんな症狀の人に最も適した內服藥です。本劑は、先づ胃腸を整へて毎日氣持のよい便通をつける。一方では病氣の原因となる血液の濁りを淨化し、動脈硬化の原因を除くので血液の循環がよくなり、高い血壓も自然に下る。從つて前記の症狀も治り、恐しい腦溢血や心臟痲痺を豫防する。

中風は治る
リキシンを服用し傍ら適當な養生さへすれば手足シビレや舌モツレは勿論、半身不隨の難症でも次第に快方する。リキシン（十日分一圓五〇）は全國藥店にあるが、大阪市天仁・今津化學研究所へ新聞名記入申込めば詳しい養生法と說明書を進呈す。

生徒募集
公認 東洋自動車講習所
所長 工學士 島津恭太
臺北市蓬萊町參貳壹番地 電話六〇六九番
晝間十一月十六日 夜間每月十日開始
活動寫眞應用 設備內容全島一
（規則書申込次第進呈）

本月十四日午後貳時汐止公學校に於て羅店鎭附近の激戰にて名譽の戰死せられたる汐止街役場勤務松本子之吉君の葬儀を執行可致候右公告候也
昭和十二年十一月十二日
汐止街役場

感冒は萬病の因！
風邪熱には……すぐ
ノバポン錠
あツ……七度五分だツ
感冒をこぢらしては大變…すぐノバポン錠でお手當下さい。效めが極めて確かなのが特徵です。速に熱を下げて炎症の擴がるのを防ぎます。
四十錠・一圓 各藥店にあり

多くの病毒一切 毒掃丸 一刻も早く除きませう

愛國流行歌傑作盤
KING
戰地から故鄕から
（一〇〇二）
塩まさる 新橋みどり 唄
好評嘖々、壓倒的人氣の傑作盤！ ぜひ[illegible]店で御試聽下さい
キングレコード A-9

天下と銘酒
寶紋 白雪

父兵五郎儀永々病氣療養中の處藥石效無く十二日午後十時〇五分永眠仕候間此段生前辱知各位に謹告候也
追而明十四日午後三時葬列の上自宅出棺光尊寺に於て葬儀相營可申候
昭和十二年十一月十三日 基隆市[illegible]町二ノ八

男 越智義一郎
妻 セン

親族總代 田宮時之 田中鐵茂 山田茂治 宮井右助 宮井久松 鷲谷芳吉 渡部秀夫 池内太衞門 平松宗太郎 高橋良正 馬場ケ誠 ［イ］

友人總代 矢野謙三 石坂荘作 山內小藤二 古山昌雄 田中庄吉 吉原多三郎 黑澤權藏 吉川利一

キユーピー マヨネーズ
試驗準備のお子達に 美味榮養のサラダ料理を

ツワリなほる！
滋養飲料 カルピス

特約店募る
[illegible]
店舖 妻縫液本舖

シモーヌ・シモン

門松を節約して百臺の飛行機を

短冊門松運動の提唱

新春の家々の門を飾る門松！これがただの一週間の生命であとは掃き捨てられてゐますが、日本全国の戸数一千万、一戸平均五十銭と見積つてもその金額は五百万円、而もその為に年々約二千万本といふ良材の候補者が若木のまま伐られてしまふ事になるのです。

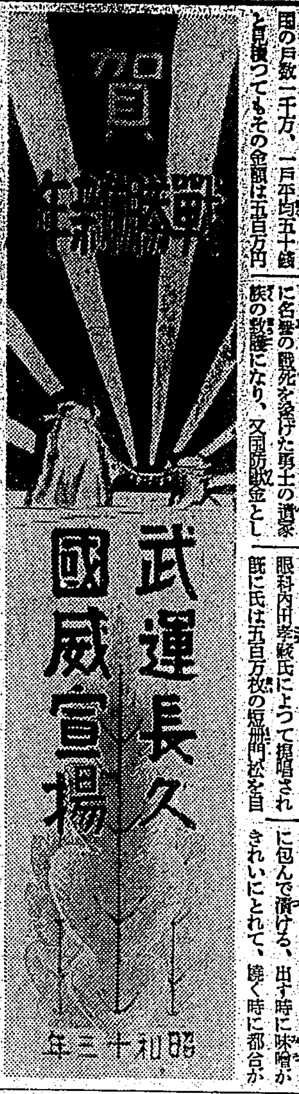
×

五百万円のお金は時節柄非常に有効に使はれるものです。国の為に名誉の戦死を遂げた勇士の遺家族の救護になり、又国防献金として一台五万円の飛行機が百台出来るのです。

そこで、超非常時局のままで迎へるであらう、昭和十三年はこの無駄を節約する為に門松は短冊に代へようといふ運動が、丸ビル眼科内田孝蔵氏によつて提唱され既に氏は五百万枚の短冊門松を自費で拵へ、愛国婦人會に約三百万枚寄贈し、同志の人々に頒布してゐるが、時節柄この運動は各方面に迎へられドン／＼共鳴者を出してゐる。

×

この短冊は愛国婦人會へ申込めば無料で配布されるし、直接、東京丸ビル内短冊門松頒布會宛送料（二十枚迄二銭）を添へ申込めば直ぐに送つて呉れる（寫眞は短冊門松）


賀正
戰捷新年
武運長久
國威宣揚
昭和十三年

主婦ノート

★鰹節の代りに胡麻油を使ふ 大根や人参、牛蒡、蓮根などのお野菜を煮るときには調味料として、鰹節を入れるのが定石ですがこれを止めて、胡麻油二、四滴入れて煮ると、香りもよく味もよいものですからお試し下さい。もしこれをつづけるなら毎月の鰹節の代が節約できるわけです。

★便利な魚の味噌漬け法 魚を味噌漬にする時には、半紙に包んで漬ける、出す時に味噌がきれいにとれて、焼く時に都合がよく、味もよろしい。魚をそのまま漬けると味噌がよく取れませんし焼くときに焦げやすいものです

幼稚園へ行くまで玩具は何を選ぶべきか

お母様方へのよき忠告

育児の問題については、世界の文化国に於ては何れもその道の専門家が段々新研究を発表してゐますが、ドイツ、イギリス、アメリカ等は殊に早くからこの問題に着眼してゐたやうであります

◇ ◇

例へばドイツに於ては、すでに三十年前に児童の知識研究のために〝未だ幼稚園へ行かない児のための絵本〟といふやうなものさへ発行されてゐる有様です。これは絵葉書位の大きさの紙に、犬とか馬とか、日常生活に縁の深い動物——（その他植物、器具などもある）——の輪郭だけを現はし、その形は白抜き周りを種々の色に塗つて、犬ならば犬、馬ならば馬、といふ風に單簡を大きく示したものです、かういふ雑誌はドイツでなければ見られないものだとの評判でした

◇ ◇

また、米国に於ても、二十数年の昔から〝ベビー・カラー〟といふものが専門家に依つて研究され、どんな色彩が児童に對して視覚を刺戟せず情操教育の資となるかといふことがいろ／＼考慮されてゐる位、かうした育児問題についての検討は最近各国共に大いに進んで来た次第です。処で、その一部として、児童と玩具の問題ですがこれはなか／＼重大な問題であります

◇ ◇

赤ちやんの玩具の選擇についてはどちらの御家庭でも頭痛の種です、毒々しい色彩のものや、刺戟の強い音響を持つものは勿論いけませんが、それよりも赤ちやんの生育に従つて與へる玩具も順々にそれ相當のものを準備しなくてはいけません

◇ ◇

① **寝てゐるころの赤ちやんには……** 風鈴などの色の柔かいものや、折鶴などを吊しておけば眼のさめた時、何となしに赤ちやんはそれを見るでせうし、また軽い柔かい音があれば赤ちやんの耳を楽しませることにもなりませう、さういふ意味で、風鈴、折鶴などは最初に與へてよいものです、また、幼い時から音楽的素養をつける意味合から、快い音に親しませるやうにすることも大切なことです

◇ ◇

② **這ふやうになると……** 自分で物を叩いたり握つたりします、その時、音のする玩具を與へるのがよろしい、赤ちやんは喜んでそれを振つて、自然と手を運動させることになります

また、這つてゐる子供の眼の前に大きいゴムマリをころがしてごらんなさい、子供はすぐそれを追つて這ひ、自然とこれで運動することになります、つまりかういふやうな玩具がこの時期には必要なのです、小太鼓、鈴、音のするゴム玩具（呼吸によつて音を出す玩具）

◇ ◇

③ **這ひ立ち歩く頃の赤ちやんは……** 毎日殆ど歩くことに費されてゐます、この頃押して歩く玩具等は最もよいのです、この間に歩くことが自然に学ばれます、またこの時期の赤ちやんは前より一層種々のことをやつて見たがるものです、ラッパを吹いて見せれば、その音を聞き、積木を積んで見せれば、これを積むことに一生懸命になります、全身の運動を進めるための玩具がよく木製の兎とか馬などを與へます、簡單な積木とか木琴の類などがよいのです

◇ ◇

④ **一歳半から二三歳頃までの玩具としては……** 種々な身體の活動も段々出来るやうになりますから、身體の運動を助ける玩具も必要ですが、此の頃になれば積木、組紐のやうな組合せの玩具や、汽車や電車のやうな動く玩具も必要です、獨りで一生懸命に組合せてあつちこつちと口で何か云ひながら動かして毎日遊ぶやうになります、それでこの頃の子供には想像が活動を促し、手先の調整を進めるもの、輪投げ、簡單な運動具を與へます

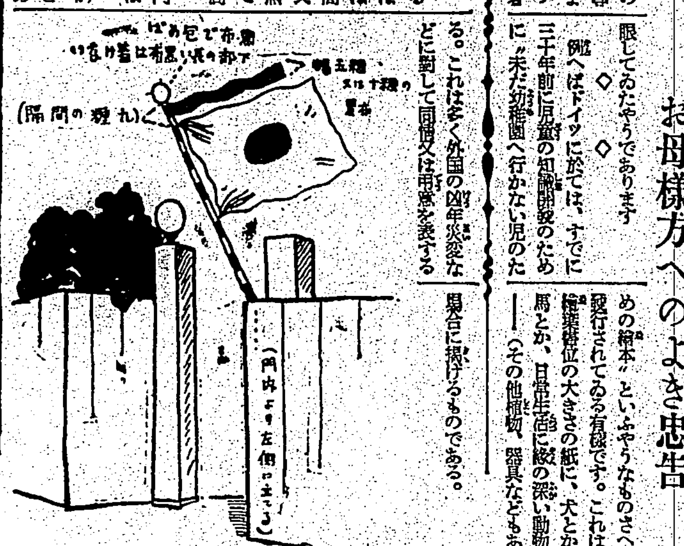
◇ ◇

⑤ **幼稚園に行くころの玩具……** この時期には子供の遊びは益々活潑になり、玩具もなくてはならぬものになります、子供の運動を誘つて活潑に活動させるおすべり、輪なげ、お手玉、お手まり——子供の工夫を誘つて仲々やめさせぬ切紙、折紙、積木、砂遊び、水遊び——子供の想像をそそつてその中の人になつてする〝ままごと〟、お人形遊びといつたものは皆玩具があつて始めて生きて来るものです、また男児には木工道具などを與へて車とか船などを作ることを指導なさることも望ましいことです

弔旗の掲げ方

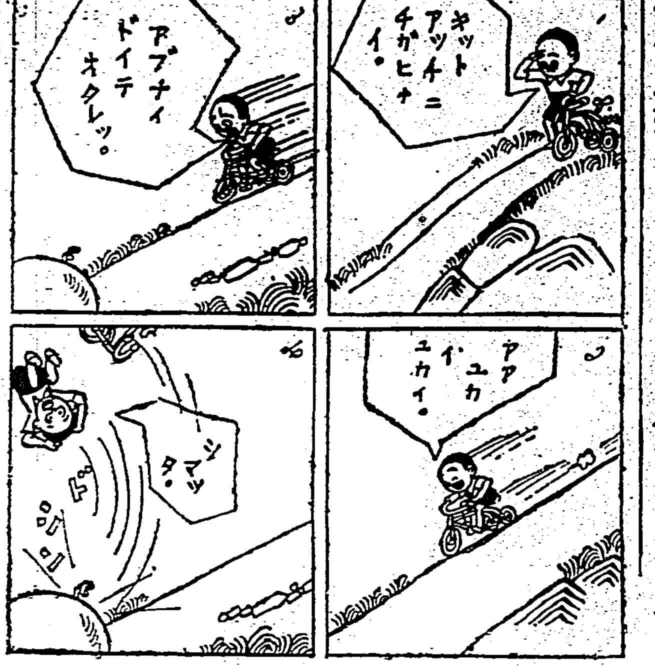
皇室国家の凶禮の場合に掲げる国旗を弔旗と云ふ、その掲げ方は国旗の竿球を黒布で包むか、或は取除いて旗竿の上部と国旗との間に幅五センチ（一寸六分五厘）又は一〇センチ（三寸三分）程の黒布を旗の縦幅と同じ長さに切つてつけて掲揚する、また旗は竿頭高く掲揚せずに、九センチ(約三寸)ほど竿球から離して低くする、門内から見て左側の箇所に立てれば間違ひない。

この他に半旗があるが、矢張弔旗の一種で、その掲げ方は国旗を旗竿の三分の一まで下すことである。これは多く外国の凶年災変などに對して同情又は弔意を表する場合に掲げるものである。



臺灣漫畫

アッパレ幼チャン (37)


キット アツイニ チガヒナイ。
アブナイ ドイテ オクレッ。
アア ユカイ ユカイ。
シマッタ。

白砂糖の常用は不姙症を起す

非常時の臺所には黒砂糖を

砂糖の使用量如何はその国の文化程度によつて多く又少いといはれる程で文化の進むにつれてその消費量も増加してゐます。今日砂糖といへば白砂糖で黒砂糖などは顧みられてはゐません。

×

しかし白砂糖はよい点もありますが又害になる点も多いのです。ところが黒砂糖は安い上に栄養分が多く含まれてゐるのですから、御家庭では白いのを黒い砂糖に換へていただきたいものです。元来白砂糖は黒砂糖から精製したものですが、その過程で、大切な鐵分やカルシユーム等が消失してゐるのです。

今白砂糖の害としてあげられてゐるものを列記いたしてみますと次の通りです。

一、背が伸びても[illegible]

二、婦人は子宮卵巣の発育悪く不姙症となる

三、黴菌をつくる

四、砂糖によりにごりたる血液は結核菌が特に好み糖分過剰者にこの病氣の罹患率が高い

五、血を濁らしてすべての疾病にかかり易くなる

黒砂糖の利益をあげると、鐵、カルシユーム、燐、ヴイタミン等を含有し、血を作り、又骨格の発達を助成し頭をよくいたします

以上のやうですから、お料理には、黒砂糖を使ふ方が健康によくしかも大いに経済的なわけです。

眞綿の二倍も温い羽毛の新利用法

近頃羽毛は通常、クッション、枕、座布團、掛布團などの贅澤な防寒用被服に用ひられて来ましたこの羽毛は保温は綿の中でも王者である眞綿の二倍と云ふから驚きます、しかも、軽いと云ふのですから防寒用品の材料としては結構なものにちがひありません、普通羽毛の原料となるのは水鳥と陸鳥ですが、どちらかと云ふと水鳥の方が優秀です、中でも家鴨、鵝などが優れてゐます

羽毛を利用するのに一番よい季節は十一月から翌春五月頃までで、これを寒毛と云ひます、先づ鳥の羽根はそのままでは困りますから脱脂法から述べませう

羽毛量に對してマルセル石鹸一〇％、強アンモニア水五％を適度の温湯に溶かして、攝氏四〇—五〇度で羽毛を一時間位浸して、これを取出し四、五回水洗ひします、これで脱脂は完全です

次が漂白法です、冷水一斗に硫酸一四〇立方糎を加へ、これを攪きまぜながら過酸化ソーダ二十五匁を少し宛加へ、更に珪酸曹達十匁位を少し宛加へて、この中に羽毛を浸して、徐々に加温します攝氏五〇度位の温度で一晝夜位浸して翌日とり出して水洗ひをします、これを天日で乾燥しますと立派な羽毛が出来上ります、なるべく直接の乾燥はさけて、風によく當てて乾かすことが大切です、羽蟲の駆除のためには二硫化炭素、クロールピクリン等で消毒をすることも必要であります

健康優良児は何が好きか？

果物が断然多い

全国の児童中から厳選な検査によつて選出して健康優良児三十名につき、彼等が最も好くものは何かを調べたところ、次の如き回答を得ました。

果物が好きなもの	一四
野菜が好きなもの	一一
肉類が好きなもの	八
魚類が好きなもの	六
その他	三

といふことになつて、子供の発育に必要で健康の為によい果物が断然第一位になつてゐます。これをみても、果物の豊富な秋、大いに子供に果物を與へてやつていただきたいものです。

冷える手足
帯下・逆上・腰痛み
病芯の在所
樂に浸み届く新研究婦人劑

永年の悩みから氣も晴ればれと 埼玉 荘田元子

其後は御無沙汰致しました。妾は永い間白色のツブ／＼した濃い下り物がして手足は冷え、腰は痛く月経時には必ず下腹が冷汗の出る程に痛く、根氣は續かず斯うした悩みが、永く續くのでしたが、恥かしい病氣故に打明けかね、毎日暗い氣分で暮して居りました処、ふと知つたワセトン球を使ひましてからは腰の痛みも酷い下り物もなく、月経時の下腹痛みの心配もなく治り、それに血色がよくなりました。氣分も晴れ／＼そして毎日嬉しい日を送つて居ります。本當にワセトン球の御蔭と厚く御禮申上げます。

以上拝見して、失禮乍ら荘田様は婦人病の典型的な症状と申し上げねばなりません。下り物だけとか下腹痛みだけとか只一つ宛の病氣ではないので、今腰だけの痛みと思つてゐる間に、ズン／＼病毒が擴かつて、全身の苦痛となつて来るのが婦人病の特長ですから、冷え症を暖める内服薬や只痛みを一時止める單式の薬ではなく、ワセトン球の様な、複雑な薬作用に滿ちた膣式治療が病芯に届いたればこその効果で、病者も決然立ち上る實證が絶えず増してゐます 黒くなく流れ出ない 治療上の快さと云ひ、薬臭くなく簡易な点等が神経質の女性の気分にピツタリ合ひ治療も捗るのです

冷えれば暖めるそれでは治らぬ

本末を誤らぬ手當 東京木村病院長 醫學博士 木村仁

熱があれば冷やす、冷えれば暖める、成る程一時的にはよいかも知れぬが、熱の原因冷えの原因に直接手當を加へなければ熱もひかぬし冷えも治らぬ。婦人病は子宮卵巣の病氣だから子宮卵巣に直接原因的の治療をしなければ帯下も痛みも冷えも其の他の種々の苦痛も止まらぬ。原因を治せば子供も出来るし、女性らしい美しさも加はる。ワセトン球は使用上にも効果上にも眺る研究を積んだ進歩した婦人劑として奨める。

有名病院婦人科使用 女性ホルモンとヴイタミンの新療法

手足腰が冷え、下り物下腹の痛みの季節に内服薬と云ひ度い所ですが、先づ執拗病芯の在所にグッと思ひ切つた治療の出来ると云つても手輕ではなく至つて安全で簡易な方法で 人知れず 手早く 然も寝てゐる間にずつと進んだ治療の出来る、現に帝大病院始め有名病院で使用のワセトン球は、決して後害のない病芯治療で有名です。

女性ホルモン迄入れて 痛みのとれ工合、下り物の止まり方悪臭や色の消え工合、腰のだるさのとれ加減に頭を絞りこの强藥作用が現はれる上に女性の美を[illegible]して下腹部の血液循環をよくする高價な女性ホルモンの作用が[illegible]と薬の苦痛を消し ADヴイタミン薬法を取り入れて[illegible]止め、殺菌を強め然も損れた粘膜を新しく生むヴイタミンADの効果、この獨特の効力が子宮内部に浸透み込むので

重症で一日一回 輕症なら二日に一回で充分と云ふ目覺ましい第一線婦人劑です。

薬價に心配なし 六日分七十銭十二日分一円廿銭廿四日分二円卅銭卅六日分三円四十銭（送料各十五銭）の安價で一人でも多くの患者に使へる様奉仕し病院でも使用の十二円特包（一四四日分）もお分けして治療の便を計ります。

御求めに御注意 薬店デパート薬品部で帝大病院使用（ワセトン球）と御指名の事品切の時は東京市芝區通新町十二番地総代理店合名會社河原商店へ振替（東京三五〇一九）でも、ハガキで何日分送レと御申込次第代金引換も致ひます。無代で婦人科大家木村博士著「女性の新生活學」進呈します。

Hechima Cream
ヘチマクリーム

日本にこれほど完全なクリームがあるといふことはとりもなほさず美肌に憧れる近代人には素晴らしい幸福と申せます

深い滋味・快い感觸・生肌への申し分ない融合性

35セン・55セン・75セン

本舗 東京 [illegible] 近源商店 天野源七

185CE.J

國定忠次 (105)

長谷川伸作
岩田專太郎畫

酌取りお鱗（三）

「頑鐵。民さんがまだ帰つてねえ心配だからお前探しに行つてみてくれ」

「うン、行く。行くは行くが、困つただ」

「あゝ、酒がねえんだらう。これだけ遣るから行つてこい」

「うン、行つてくる」

頑鐵は素袷一枚だ、但し素袷といつても裄がひどく野暮、見たところ思案に染みてゐる、が、當人はそんな事を何とも思つてゐない。

「おいおい頑鐵。探しに行くといつて、何処へ行く気だ」

「文殿兄貴、どこへ行くがいい」

「さうだなあ。先づ伊勢崎の[illegible]へ行つて、お鱗が往復した先を聞いてみろ」

「うン。それからお鱗のゐる処へ行つてみるだな。よろし來た」

「おいおい頑鐵、待てよ」

その先の[illegible]までして首く心配の文殿の後に、頑鐵は、

「知つてゐるだ。いいだよ、心配ねえだ」

伊勢崎へは一里ばかりある、昨年末、何度となく往復してゐるだけに、頑鐵まじりで頑鐵は行く。その日が暮れた、頑鐵が帰つてこない。

「兄貴」

「伊八か」

「民さん帰つてきたか」

「それがまだなんだ。けふ午前に頑鐵を探しにやつたが、頑鐵の奴も飛んで行つたつ切りだ」

「どうしたんだらうなあ」

途方もない心配のうちに、その夜が明けた。ゆうべ、宿つた伊八が、

「頑鐵が奴じやねえか、何とかいつてくるか、使ひぐらゐよりや良いに、気の利かねえ野郎だ」

文殿は煙草を一ッ取出し、煙の上へ頭をかし、逃い顔をしてゐる。

「兄貴、何をしてゐるんだ？」

「これか、占ひだ」

「へえ、それで？」

「気になつていけねえ。不吉な目ばかり出やがる」

「どうして？」

「まあ見ろ。丁と出たら無事、半と出たら無事でねえ」

「だれか、民さんかか」

「うン。さつきから何度もやつてゐるが、丁を無事と極めて振つてみると半が出やがる、半目が無事と極めて振つてみると、根性の悪い丁を出やがる。もう一度やるから見てゐろ」

一天地六の賽を振る、出た目は無事と極めた丁でなくて半。

「あッ、元だ」

と、伊八が胸をどきんとさせたとき、その日が文空しく暮れた。

とン。軽く表の戸を指で押したやうな音がした。その頃としては夜更の四ッ（午後十時）

聲もやらず心配して、頑鐵のたよりを待つてゐた文殿と伊八とが異口同音に、

「今市さんだ」

戸が開いて入ひつてきたのは、根も変らぬ旅商人とみえる姿の今市。

「おう、起きてゐたのかね」

「へえ。今市さん、よく來てくださいました」

と、文殿が出迎へる、伊八も出迎へ、

「今市さん、心配事がありましてねえ、實は文殿兄貴と今も今、その話をしてゐた処なんです」

「さうかい。何だか、ゆッくり聞かう」

伊八が出す座蒲團で、足を清めた今市が、

「何だい、心配事とは」

「民さんの事なんですが」

と、吐息とともにいひ出す文殿に、今市は、

「民さん？俺は頑鐵のことかと思つた。あいつになら會つたよ」

「どこでです？」

「茂木でだ」

今市は新町宿から玉村宿へ出て、それから伊勢崎へ出てここへ來たのである。

「茂木ですつて？」

と、文殿がぎよッとした。茂木といふのは玉村宿の東の土地で、京蔵兄弟の勢力圏内だ。

日清戰爭當時は源氏豆 日露の役には堅パン

戰爭と菓子・世相の一斷面

戰爭ごとに菓子の世界は發展する——これは何時でもさうらしい。今度の事變でも、諸國の名菓を戰線に働く將兵慰問のために贈る企てが各所で行はれ、また、軍用として、多くのビスケット、パンの類が輸送されたやうである。そこで、戰爭と菓子の變遷について、思ひ出して見よう

◇◇◇

今日では、諸國名物の銘菓は半數であらう、それぞれの土地の特產を羊羹に仕込んで、曰く海苔羊羹、曰く杏羊羹、曰く柿羊羹、曰く何、曰く何、曰くカリン羊羹、藩士の連判狀の如くヅラリと並ぶ狀況である、そして、これらの羊羹は北支に上海に、戰線内に働く皇軍將兵の慰問のために送られるやうであるが、日清戰爭當時はどんな様子であつたらうか？その頃は"源氏豆"が全盛を極めてゐた。土地に依つてはこれを"源氏豆"と稱へた、芯は黒豆の炒つたもので、これに白砂糖を寄せ、その外側を白いまゝにしたものと、食紅で染めて赤くしたものとある、紅白に因んで"源氏豆"と名づける、日清戰爭頃の兵隊さんは、これをパリパリ噛んだものだが、さてその固いこと、親の脛を噛じるのとはわけが違つて、實に相當の固さである、これがやがて菓子商の間に問題となつた——といふのは、その固さではない、砂糖の一件であつた、源氏豆は黒豆獨特の風味を主としたものである、然るにその一箇をとつて檢すれば、目方二匁、砂糖の厚さ曲尺五分に近いものさへある、これでは砂糖の塊を噛じるやうなものであつて、菓子の邪道である、それに、砂糖の無駄遣ひである——といふ議論が一部の菓子商の間から起つたのであるから面白い

◇◇◇

當時一方に於て、今まで大して問題にされなかつたビスケットは戰爭の影響で俄然擡頭し軍用として大活躍をすることとなつた、今日から見れば、その頃としては大したもので、明治二十七年七月から同二十八年五月まで一ケ月間に三百万斤のビスケットが軍用に供され、その價格二十万円に及んだと統計は示してゐる

◇◇◇

かうした狀況であるから、職人になるなら菓子職人になれといつた風で、菓子職人の月給といふものは、日清戰役の影響で殆ど倍加の形勢を示したのである、今東京の例をとつて見れば、戰前一等職人の月給七円四十五錢であつたものが、戰爭中十三円となり、二等五円三十錢が八円となり、三等二円九十錢が四円——（何れも月給である、實に物價は安かつた）——となつた

◇◇◇

フルーツ・ドロップ、マシマロー・バナナなども、この頃發賣したものであるが、まだ、日本人の口にピツタリ合ひはなかつたと見えてそれほど目覺ましい發展もなくて戰後は依然和菓子全盛、而してこのところ十年相繼ち中斷と映畫ならば字幕が入つて、次は日露戰爭當時となる

◇◇◇

日露戰爭に至つて、俄然ビスケット製造は隆盛となり、これの兄弟分たる"軍用重燒パン"なるものが現はれて來た、之卽ち俗にいふ"堅パン"である、ビスケットは明治三十七年三、四、五月頃製造のものは、ウドン粉臭く、ボロボロで始末が悪いといふ評判であつたが、その後優良品が現はれ、御印ビスケット（當時一斤入ブリキ罐包裝で二十三、四錢位）が當時のいはゆる和製品として舶來品を蹴飛ばした形であつた

◇◇◇

處で、局面一轉、歐洲大戰となる、歐洲大戰の影響はわが國に空前絕後の好景氣を齎したが、これは菓子界にも多分に反映し、國產外國製なるを問はず、大宣傳が行はれるやうになつた、これまでは宣傳といつても、極めて地味な行き方であつたものが、突如として、あらゆる方法を取り入れて、社會の各層に呼びかけることとなつた、モダン・ガール相手にリグレー・チウイング・ガムの進出やコドモ菓子の中で異色を見せた"舌出しポンチケーキ"や、廣告カード入りの各種のキヤラメルなど、何れも話題に上つたものである、"舌出し"といふのは、小さい菓子函の蓋を引くと函の表に描いてある人形が赤い舌を出す式のもので、何でもないもののやうだが、これが子供には大歡迎を受け、全國津々浦々まで行渡り、一時"舌出し流行時代"を現出したほどの有樣であつた

◇◇◇

今度の事變に際しては、前述のやうに、羊羹類の進出もすさまじいが、一方新時代の反映として各種のミキスチュア或ひは日數を經ても味の變らぬ、國風アラレ類の發展も著しいやうに察せられる

カナ文字ニュース

△上海戰線ノ 支那軍ガ マケテ ニゲタコトト コノ 戰線ニキタ 廣東軍二箇師半ガ ゼンメツシタ コトガ ワカツタノデ 廣東軍ハ 日本軍ガ コハクナリ ニゲダス者ガ 多イサウデス

△京漢線ト 津浦線ノ アヒダニ キタ二十九軍ノ ハイザン兵ガ ワルイコトバカリ スルノデ ワガ軍ハ コレヲ コウゲキシ 約一萬ヲ ゲキメツシマシタ

有段者十人抜碁戰（第二次戰 七局の四）

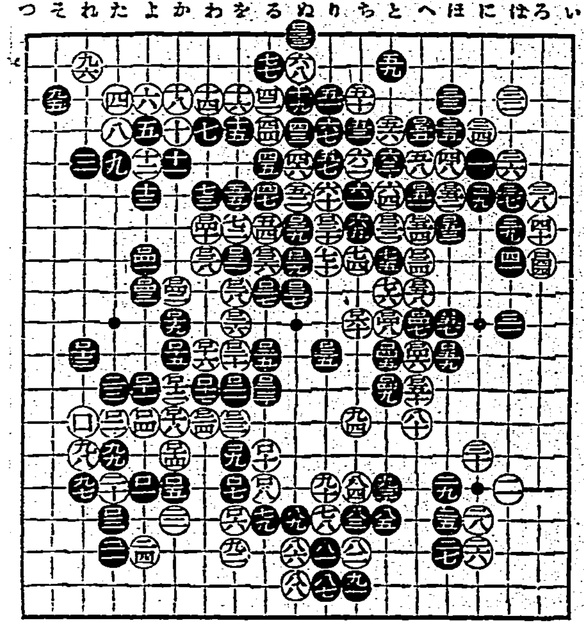
本社主催

同森氏一勝

先番 二段 森一石（四目半コミ出し）

互先 二段 木山粂次郎

審判員 三段 鷲頭信恭


いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

●□二一を一二 ○□二二を一三
●□二三る一二 ○□二四わ一三
●□二五る一一 ○□二六を一〇
●□二七る九 ○□二八を九
●□二九ぬ八 ○□三〇り七
●□三一を八 ○□三二と七
●□三三ぬ一 ○□三四へ八
●□三五り一一 ○□三六る八
●□三七ぬ九 ○□三八わ八
●□三九ぬ七 ○□四〇わ七
●□四一よ八 ○□四二か九
●□四三よ九 ○□四四ろ八
●□四五と一一 ○□四六へ一一
●□四七へ一〇 ○□四八と一〇
●□四九と一二 ○□五〇へ一二
●□五一へ六 ○□五二ほ六
●□五三ほ七 ○□五四へ七
●□五五へ四 ○□五六へ六
●□五七ほ一〇 ○□五八へ九
●□五九ほ一一 ○□六〇ち一〇
・〇一五六 一五一ノ處

評者 鷲頭信恭

白一二二及び一二四は何れも良着 白一二四は大なる所なるも此手は暫く保留し直ちに一三六に切り黒一三七白一三八に一子を抜き黒一三九に切りたる時「る一〇」に出切りて此九子を取るべし譜に比して優るものあらん

時代々々で變る キネマの類語

探して見れば澤山ある

映畫のことを現はす外國語にも種々の種類がある、早い話が、近頃流行の發聲映畫にしても、一般用語としては

▽英國では——
サウンドピクチュア
トーキング・ピクチュア
トーキング・ムウヴイング・ピクチュア
これが簡略となつてトーキー

▽ドイツ國では——
トーネンデ・フキルム
ヘル・フキルム
シュプレッヘンデ・フキルム

▽フランス國では——
シネ・ソノール
ラデイオ・シネマ

などといふ工合に種々様々であるが、更に過去に溯上つて、廣義の活動寫眞發生以來の類語を集めて見ると、實にその數の多いのに一驚を喫する次第である

□ □

まづ、古いところで、西暦一八三二年フエナキストスコープといふものがベルギーに現はれてゐる、これは回轉板にたくさんの穴があけてあり、回轉板の裏に、少しづつ動作の變つた活動畫がつけてある、これを鏡の前で回轉させ、穴からのぞいて見ると、宛も活動するかの如くに見える、その頃、オーストリーではストロボスコープといふものが現はれた、これは日本でも夜店で賣つてゐたことがあるが、紙で作つた桶のやうなものの内側に、少しづつ動作のちがつた繪が描いてある、そして、桶の周りには縦に細い窓があけてある、この桶を廻轉させておいて窓からのぞけば、いろいろのものが活動してゐるやうに見える

□ □

西暦一八七〇年には米國にフエマトロープといふものが現はれた、これは十二枚の連續寫眞の種板を急速に落下させて活動狀況を見せるものである、一八七六年英國に現はれたドニスロープは一秒間に八枚といふ瞬間撮影に成功し、これを用ひて活動狀況を見せた、西暦一八九五年にはテアトログラフ アニマトグラフが英國に現はれた

□ □

世界文化史を飾る活動寫眞最初の發明者、米國特許局の一書記係ゼエンキンスが調べたところに依ると、西暦一八九八年に於けるこれの類語は何々グラフと名のつくもの六十五種、何々ロープと名のつくもの百十種と報告してゐる

□ □

西暦一八九六年（明治二十九年）米國エヂソンのヴアイタスコープが現はれた頃、佛國に於てはルミエール兄弟のシネマトグラフが出來上つたが、この頃の類語としては

ヴアイタグラフ
ヴエリスコープ
キネトスコープ（但しこれは覗き式のもの）
ヴアイオグラフ
アニマトグラフ

が擧げられる

西暦一九一四年に發聲映畫が出現するに及んで

フオノフキルム、ヴアイタフオーン、ムーヴイーフオン、クロノフオン、アニマトフオン、ヴアイタフオン、キネトフオン

などが出現した

□ □

大正時代の末期に至つては

シネマトグラフ、キネマトグラフ、カイニマトグラフ、リヴングピクチユア、ムーヴイングピクチユア、ムーヴイース

などが現はれ、今日、わが國で俗語としてはキネマの語が用ひられ發聲映畫の場合にはトーキーの語が使はれてゐる

英靈永へに生く梅林大尉像

南京空襲に參加、敵彈を受けながら機上からハンケチを振つて最後の訣別を告げつつ江南の華と散つた故梅林海軍大尉の胸像は故郷を同じくする彫刻家原島止戈氏によつて生けるが如き原型が成つた【寫眞は胸像と作者】

今週の映畫

パラマウント映畫 平原兒

十二日より國際館上映

「平原兒」は南北戰爭も終末を告げる頃アメリカ西部平原に詭計と陰謀と鬪ひ遂に開拓の人柱となつた一世の俠雄ワイルド・ビル・ヒッチコックの半生を描く巨匠セシル・B・デミル監督の快心の大作、ゲイリイ・クーパーとジーン・アーサーが主演せるもの『最後の駐屯兵』はアフリカの熱沙と纖々たる連峰を背景に[illegible]と鬪ひ土民軍の挾擊を退けつつ英國アフリカ駐屯軍の二將校が壯烈な最後を遂げるまでの死鬪を描く戰爭映畫の佳作でベンガルの槍騎兵の姉妹篇として作られたもの、ケイリイ・グラント、ガートルード・マイケルが主演してゐる、尚此の週料金は三十錢で開放する

松竹映畫 衣裳花嫁

十二日よりタイゲキ上映

林房雄原作、[illegible]脚色、佐々木啓祐監督——臨海研究所の兄三平（[illegible]）とピアニストを志してゐる妹瑛子（桑野通子）の生計を立ててゆくのに俊子（高杉早苗）はダンサーをしてゐた、三平の親友佐分利（大山健二）は株屋をしてゐる學友宮木（上原謙）に頼んで三平の爲に研究資を出して貰ふことになる、兄の隠れたる援助者と知らず紅林（小林十九二）の紹介で俊子は宮木と知り合つたが二人の交際に深まりゆく親しい感情は遂に交流するところが紅林の奸策から二人は誤解し宮木は三平への援助も斷る、兄や妹のために俊子は柏屋（河村黎吉）の奸計に乘つて匹田（南部耕作）に迫られる時、宮木の誤解が解け日出度くおさまる、瑛子と徳大寺伸の徹郎との戀のいきさつは新人柄をひきたたせる上の附タリである、桑野通子は新人として悪くない、東山光子が俊子の友達晴子に扮し三枚目風の役どころで一寸味なところを見せ、河村黎吉の衣裳屋は斷然光つてゐる大衆性を持つた佳作、他にジーン・ハーロウの遺作、ロバート・テイラー共演の『巫り込み結婚』（M・G・M映畫）を併映する

軍隊並に出征 軍人家族慰問 映畫講演の夕

十四日から公會堂で

新高新報社及び台灣公論社共同主催、台北市役所後援の軍隊並に出征軍人家族慰問のための「映畫と講演の夕」は來る十四日より五日間毎夕七時より台北市公會堂大講堂に於て開催される事となつた、主催者側より廣瀬信夫、田上忠之兩氏の講演「航空日本」「曉の決死隊」「ツンドラ」「月形半平太」の四トーキーを映寫する事になつてゐるが、軍隊及び出征軍人家族の招待は十四、十五兩日の午前中で更に十八日午前中は陸軍病院に入院中の傷病兵を招待する、

一般會員券は五十錢である（子供は二十錢）

ツンドラ

アラスカのツンドラ地帶を紹介する目的で米國パラウス・ターザンエムパイヤ社が約七ケ月もロケつて同地方の大自然と神秘と、動物の生態から荒原帶の植物までつぶさに收めた記録映畫であるが物語よりは主人公と親を無くした仔熊の愛嬌が全面にユーモラスな話題を撒いた麝香牛、馴鹿、大鹿、果ては白熊に猛獸等名も知れぬ珍らしい獸や奇鳥を見せてツンドラに對する知識に豐富にして與れる、氷山が崩れる所などはスリル滿点、無味乾燥な物になり易い記録物これは飛行機が墜落して荒原に迷ふ青年醫師と仔熊で樂しく見せて與れる映畫で、筋はアラスカのユーコン地方に自家用機を操縦して百哩を距てて散在する部落を診察して廻る青年醫師がゐる、或る日エスキモー部落を流行病から助けるべく飛行機で出掛ける途中で遭難し、熊に親は殺され豹に狙はれて仲好しになつた仔熊二匹と共に荒原を二ケ月餘も放浪する中に探査隊の一人に發見されて無事に生還する

月刊仕入案内の飛躍

創刊以來滿十六年殆ど我國仕入販賣案内雑誌の草分けと云はれる『月刊仕入案内』は今回商業法人同盟通信社の姉妹機關たる株式會社日本商業通信社に買收され一大飛躍をすることになつた。『日本商業通信社』の完備した世界的大通信網に依り內容の充實發行部數の激增、全國的な配布が可能となる譯で斯界の權威誌としての同誌の今後は問屋小賣業者双方から多大の期待をかけられてゐる。發行所東京市京橋區銀座西八丁目九番地株式會社日本商業通信社、振替東京二二六五〇番、定價（月一回發行、一部二十錢、年送料共二円）同臺北支局臺北市大和町二丁目七番地

臺日詩壇

選者 魏清德

時事感吟　大園　[illegible]

遠戍豺狼衆不知。干戈相見總由渠。炸彈命中無虛發。上海南京化劫墟。

其二

日華兩國失平和。敵在强鄰毀失多。[illegible]。代天討伐志無他。

寄懷花溪陳竹峯詞兄

雲樹相望動遠思。[illegible]十載舊相知。[illegible]握手是何日。[illegible]談心憶往時。[illegible]

次韻　陳竹峯

[illegible]

秋日書懷　五十嵐洲[illegible]

[illegible]

時事有感　佐原伏翠

[illegible]

又絕句

[illegible]

商況（十三日）

臺灣正米市場前場

[illegible]

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戸期米前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京銀行實株

東レ 八七、〇
日石新 五二、九
北炭新 七五、六

東京國債前場

[illegible]

大阪砂糖清算前場

[illegible]

大阪砂糖現物

[illegible]

大阪棉絲前場

[illegible]

大阪棉花前場

[illegible]

大阪人絹前場

[illegible]

横濱生絲前場

[illegible]

神戸豆粕前場

[illegible]

神戸對外爲替前場

[illegible]

外國金塊相場

[illegible]

外國銀塊相場

[illegible]

外國爲替相場

[illegible]

紐育株式

[illegible]

外國棉花相場

[illegible]

ナショナル生絲

[illegible]

シカゴ小麥

[illegible]

倫敦砂糖

[illegible]

潮汐（十四日）

[illegible]

臺日案内

書籍 支那大地圖
醫院 小林醫院
內地土產 白柚とジャボン
樂器 中古オルガン
寫眞 寫眞機と材料
カメラと材料 フタバ寫眞機部
超スピード 十五分間寫眞
カメラ中古品高價買入
青寫眞感光紙
寫眞ブック各種
時計眼鏡 和田はメガネ專門
メガネ專門 金光堂
メガネ專門 日光堂
料理屋 壽司天ぷら 魚文
料理仕出し 辨金本家
金融 電話金融商品券
金融
世帯道具 無煙風呂釜 一井商會
洋服 新子供服 日進
藥種商 喘息にワンカ
吸入用酸素
雜件 薄毛シャツ 村井
ショール 村井
毛布絹棉蒲團 村井
花瓶花臺
組立式の洋服タンス
特許商標 辨理士 岸喜鑑
風味の良い 平戸の摺味噌
各種ベニヤ
流質何でも有る店
サンゴ加工 カネイ
秋植種子
フスマ張替
熊崎式姓名學

せき 咳 に ぜんそく に
理想の新劑
中毒性なき新鎭咳劑
ベルマン
咳止藥の缺點は危險な麻痺性中毒を伴ひ易い事ですが ベルマンは絶對に中毒性がなく、老人、小兒も安全で、鎭咳袪痰作用優れ速に
セキを止め
痰を切れ易くし
發作を鎭め
咽喉を滑かにし
其上、咳に伴ひ易き心臟衰弱の危險防止の特長ある故、一般たん咳、百日せき、ぜんそくに擴く賞用されます
ゼヒ御備え下さい
主効 感冒の咳 氣管支炎 ぜんそく 百日咳 肺炎の咳 等に特に安全良効
唐澤醫學博士推奬
定價 五十錠 一圓二十錢
各藥店にあり
發賣 丹平商會

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯兼發行人　佐々木[illegible]

臺北市榮町四丁目[illegible]番地　發行所　臺灣日日新報社

[illegible]

社説

中研衛生部の醫學部移管
熱帶醫學の研究所にしたい

一

臺大醫學部は、其の創立以來前[illegible]て現に臺大醫院たる[illegible]の努力と[illegible]とに依り、同部には各種部とも醫學顯能の士[illegible]多くの研究者を網羅し、此の點に於て同醫學部は内地[illegible]の大學に比し毫も遜色なき陣容を備ふることを得たことは、臺大の大學的[illegible]を果たす上にも誠に喜ばしき限りである。しかし有體に言へば此の陣容の上に於て唯だ一つの缺點がある。それは之に附屬する相當組織と施設とを兼ね備へた研究機關を未だ持つて居ない一事である。

二

大學は大學令に掲げてある通り「國家に須要なる學術の理論及應用を教授し並に其の蘊奥を攻究するを目的」とするのであるが、殊に大學醫學部に至つては國家社會に最も密接なる交渉を有し、最高學理を研鑽する外之を實地に應用することに依て始めて眞に機能を發揮し效果を生ずる。即ち醫學部には附屬病院の外にそれ〲附屬の研究機關を持つ理由がここに在り、現に東大には傳染病研究所と[illegible]研究所とかあり、阪大に微生物研究所があり、又九大に温泉治療學研究所があつて、孰れも其の土地に即し或は特殊の思ひ附きに依て研究と應用に資して居るのである。若し我が臺大醫學部にして斯うした機關を持つ事となるならば是非共其名[illegible]にして熱帶醫學を研究するものでなくてはならぬと信ずる。臺大醫學部の存在は臺灣の地理的位置よりして殊に熱帶醫學の研究に於て一頭地を抜くのでなければ意義を為さない。若しこれが一般醫學の上に建設された學問のみを扱ふものであつたならば内地普通の醫科大學と少しも變らぬのであるが、生物學即ち寄生蟲學、原蟲學及び昆蟲學等の上に建設せらるゝ熱帶醫學には特に力を傾倒して取扱ふことに依て始めて深き意義を生ずべき筈である。

三

今具體的事實を擧げて見ると改隷以來四十餘年といふのに本島に於て今尚ほマラリヤに依る死亡者が年に三千人を算し更に同患者及び原蟲保有者に至つては年に十七万人を算するのである。當局が積年の努力と多大の費用を投じて其の征服に從事したマラリヤにして依然上述の如き狀態に在ることを思ふ時に、本島に於ける熱帶醫學の研究と其の應用は正に日暮れて道遠しの感が起らざるを得ない。此意味に於て臺大に附屬すべき此の種研究所の實務や責且大なりと言はざるを得ない。督府殖産局部の新設策たる工業[illegible]の設に伴うて工業試驗所新設の事が其の基本工作上必須の條件であることに論なく、又之が新設に就ては既存の中研工業部を獨立せしめて其の規模を擴大し、一層機能を發揮せしむることの得策であることも論の無いところである。從つて長く本島蠶業上衛生上幾多の功績と寄與とを遺しつつある中研が中途に於て解體さるる運命に立つて居ることも、畢竟其の出發点がここに存するものと諒解されるが、其の解體の結果副生的若しくは派生的の産物として林業部及び農業部も獨立し、衛生部は醫學部所屬となるものの如くで此の三部からすれば眞の偶然であるかの觀が無いではない。果して然りとすれば醫學部に取つては既に機運の動くもののある際に降ち得た幸福なる偶然である。同部としては此の機を逸せず之を熱帶醫學研究所といふ如きものとし大いに臺大の特色又は眞價を發揮するやう躍進すべきであると思ふ。

南京攻防戰へ
嘉定も遂に陷落

【上海十三日發同盟】大場鎮の一戰に敗れた支那軍は揚子江岸より南市に至る延長七十粁に亘る劉河、嘉定、南翔、江橋鎮等の平地要害を死守すべき陣地に拠り兵力三十餘万を擁して我軍を邀撃せんとしたが、電光石火の如く敵の虚を衝いて上陸した新鋭上陸部隊は敵の背後から奇襲したため敵は左翼方面より側擊を受けて全前線に亘り動亂を來し、南翔より次第に崩れはじめ、江橋鎮、南翔の主要陣地相次いで陷落し、死を賭して固守した左翼の據點嘉定の敵陣地も十三日遂に陷落し、茲に上海防備の全軍は總崩れとなつて敗退するの餘儀なきに至らんとしてゐる、思へば戰ひの火蓋を切つて以來正に三ケ月である、全線を恐れ血路を拓いて潰走する敵は我軍の空襲に狼狽しながらも抗戰して戰死、病沒、投降、逃亡者等續出し、既に戰闘員の過半數を失ひ士氣沮喪して先を爭ひ太倉方面に潰走中と言はれ、この大損害の程度は南京政府の新聞紙も[illegible]に從つて辛うじて[illegible]されてゐるが目の辺りに目撃する敗戰に次ぐ敗戰は政府及び民衆の士氣を全く消沈せしめ、莫大の犧牲を抗日の祭壇上に捧げた上海攻防戰は支那軍の悲劇に終り戰局は愈々第二段階に進んで崑山、太倉附近を第一線とする南京攻防戰の本格的戰闘が開始されんとしてゐる

杭州の敗敵は[illegible]上海路は十二日正午に至つて全く我が手中に歸するに至つた

上海縣城を占領

【松江にて十三日發同盟特派員】杭州灣上陸の新鋭山田部隊は十一日正午松江東北方上海縣城（北橋鎮）を占領したため上海松[illegible]全にこれを占領し城頭高く日章旗を翻へし更に敗退せる敵を北方に壓迫しつつあり、片岡、小堺等の部隊は前日に引續き朝來蘊藻浜附近の敵陣地を攻擊し午前十時頃同地を占領し敗退する敵を西方に猛追擊中なり、[illegible]を占領して北進せる岡本、長谷川、神田等の各部隊は十二日朝天福庵附近において京滬鐵道を遮斷し更に崑山方面に向ひ敵を壓迫中なり

嘉善を突破、嘉興へ

【松江にて十三日發同盟特派員】楓涇鎮を奪取した杭州戰線の新鋭部隊は十二日拂曉嘉善の敵を擊破し同縣城を一擧に突破の後敗退の敵を追擊しつつ嘉興に殺到した

敵兵十萬袋の鼠

【松江十三日發同盟】松江西方より青浦に猛進した新鋭上陸部隊岡本、長谷川、竹下の各部隊は十一日青浦を攻略十二日午後早くも蘇州河南岸趙中橋の線に肉薄し我軍の猛擊に依り敗殘の敵兵約十數萬は今や全く袋の鼠となつた

戎克の敵兵に
巨彈の雨
海軍航空隊の主力が

【上海十三日發同盟】海軍航空隊[illegible]千田、今村部隊は陸軍岡村〇〇部隊と呼合して十二日午後その主力をもつて太倉瀏山より蘇州に向け敗走の敵に對し爆擊を加へ、に今村部隊はクリーク傳ひに戎克千餘に分乘して潰走する敵に巨彈を浴びせ多大の損害を與へた

各部隊猛進

【上海十二日發同盟】上海司令部午後四時發表

十二日來南翔東方を經て北進中の飯尾、津田、谷川、藤井等の各部隊は相次いで馬陸鎮及びその南北における敵陣地の抵抗を擊破しつつ急進し十三日朝來嘉定城を猛擊し午前十一時に至り完

勅語奉戴式
聖恩に全軍感激

（天津十三日發同盟）北支派遣皇軍の勅語奉戴式は十三日午前十一時三十分天津軍司令部營庭に於いて寺内軍司令官以下各幕僚將兵整然と居並ぶ裡に擧行され、寺内軍司令官嚴かに勅語を奉讀、一同聖恩の無窮に恐懼感激した、勅語を奉戴した全軍の將兵は齊しく感泣、一死報國の誠を以て聖旨に副ひ奉らんことを誓つてゐる

太倉に迫る
兩部隊が猛攻進

【上海十三日發同盟】嘉定縣城の南側を掠めて潰走せる敵を猛擊中の淺間、安達兩部隊は十三日正午頃既に太倉縣城東南方三里、外岡鎮を占據更に猛進中である

西安を空襲
敵機六機を粉碎

【〇〇十三日發同盟】我が陸の荒鷲谷部隊は十三日午前十一時五十分陝西省西安を空襲飛行場大格納庫二棟及び庫内に在つた大型飛行機一、中型二、小型三計六機を粉碎した

沙河鎮占領
敵は東南方に潰走

【石家莊十三日發同盟】十二日午後西部隊の一部は京漢線沙河鎮に潜入せる凡そ二千の敵に對し裝甲列車並に砲兵部隊の協力を得て猛攻擊を開始し午後三時頃城壁を突破城内へ突入し遂にこれを占領した敵は我軍の猛射を浴びつつ東南方に潰走した

廣平を占領

【石家莊十三日發同盟】廣平に在りし敵約四五千に對し明日三十一師を主力とする凡そ三千の敵有り部隊に對し十二日來攻擊進行中であつた我が〇〇部隊主力は頑強に抵抗する敵を猛擊し十三日午後零時五十分遂にこれを占領した、敵は約一千の死體と多數の武器彈藥を遺棄して東方に潰走した

招商局棧橋を
米商會に貸與
皇軍奸策を一蹴

【上海十三日發同盟】支那側は國有招商局の浦東及び南市に在る東棧房、[illegible]棧房、[illegible]棧橋並びにその附近倉庫を金利洋行[illegible]に貸與する形式を取るは全く我軍[illegible]

津浦戰線緊張
皇軍・臨邑攻擊開始

【天津十三日發同盟】津浦戰線は平原城攻略以來三旬餘にして果然火を吐き活況を呈し我擊は再び大汶河北岸に迫つた即ち我〇〇部隊は臨邑を目標に行動を起した沼田、長谷部部隊は[illegible]部隊と協力し臨邑方面陸軍と協力して大爆擊を敢行[illegible]の敵トーチカ陣地爆擊に數彈を命中せしめ大損害を與へたり、我方に損害なし

山東を空襲

【旅順十三日發同盟】旅順海軍部發表、第〇〇航空部隊は十二日午前午後に亘り大挙山東省黄河沿岸、齊河方面に進出し北支[illegible]

谷公使歸朝命令
北支に特派のため

【東京十三日發同盟】外務省では日支外交交渉の[illegible]を上海に特派し上海での側面外交交渉の任に當らしめたが今般北支の新事態に對處するため谷公使に歸朝命令を發し同公使の歸朝を待つて北支方面の同公使任務に當らしめること、なつた、尚堀内天津總領事、森島駐支大使館一等書記官も現地情勢報告の爲め近く一時歸朝の筈

の行動を妨害せんとする奸策に外ならない、我方はかかる不信行為に頓着なく飽くまで既定方針を以て進む筈

森岡長官
十五日出發
臺北驛發は午前八時四十分

第七十三議會に政府委員として出席の用務を帶びて上京する森岡長官は須田秘書官、三宅專屬を帶同十五日基隆出帆の高砂丸に乘船するが、台北驛發は午前八時四十分である

帝糖配當

【東京十三日發同盟】帝國製糖では十三日決算重役會を開き當期利益金處分案（配當年一割据置）を査定した

綿糸、花標準價格

【東京十三日發同盟】商工省發表來週中の綿糸、棉花の最高標準價格は左の如く決定した

綿糸二二八円丁度四円五〇錢高

棉花四九円五〇錢一円五〇錢高

臺電に七年半
辭職した安達氏

十二日臺灣電力副社長を辭任した安達房治郎氏は昭和四年十一月關東廳[illegible]北道知事を辭し同五年四月臺電入社七年半餘になる、即ち昭和五年四月臺電理事に就任、同九年十一月總務部長[illegible]長、同十一月十一日辭任[illegible]日本アルミ[illegible]の今日に至つた[illegible]

獨、伊兩國に對し
英國が接近を策す
樞相が近く伯林へ

【ロンドン十二日發同盟】イギリス樞相ハリファックス卿は來週半ば頃ベルリンを訪問することとなつた、ハリファック卿のベルリン訪問は公式のものではないがヒトラー總統の招待で會見を遂げ、英、獨兩國間の諸懸案に關し種々意見の交換を行ふ豫定尚ロンドン市長主催の晩餐會に於けるチェンバレン首相の演說を契機として英、伊兩國接近の機運が見つて來たれる

日本の再拒否で
招請を諦める
報告書採擇後に休會

【ブラッセル十二日發同盟】帝國政府の第二次參加拒否通告を接受した九國條約國會議は十二日午前十一時非公開を以て再開、午後公開會議を開催する事となつた、然國政府の回答については十一月六日後デヴィス米國代表、イーデン英國代表の私的會議に各代表部間の折衝に依り

一、日本の回答は最後的のものであり會議が日本と交渉する餘地は殆ど全く失はれた

一、從つて今後日本政府に對し重ねて交渉を續ける事は無益である

といふに意見一致し結局米代表の提案に基き會議の成果を記載する特別報告書を作成十五日會議を再開し同報告書を可決する段取りとなり、而して會議は[illegible]ある

無錫、嘉定を猛爆
陸軍の追擊戰に協力

【上海十三日發同盟】第二艦隊報道部十三日午前十時三十分發表

一、十二日我が海軍航空隊は荒天を冒し全力を擧げて陸軍追擊戰に協力敗走する敵を攻擊すると共に無錫方面の軍需工業並に莫大の損害を與へたり

一、加藤大佐指揮する黄浦江方面[illegible]作業隊は十二日夕刻揚子江河口[illegible]なる行動とに依り敵前より相當支那汽船平和号引いて揚地を變更、出雲下流の形勢に緊備せり

この作業に當り陸戰隊安田部隊は浦東側比良、堅田、二見は江上より掃開作業を狙擊する敵陣地を猛擊、更に之に先立ち午後五時佐藤大尉の指揮する部隊は南市側敵前に果敢なる上陸を敢行し東新公司倉庫附近を占領、折柄進出せる陸戰部隊と協力し南市攻擊及び掃蕩掃開作業を容易ならしめたり

大爆擊敢行

【上海十三日發同盟】[illegible]二、又一部に杭州方面の敵陣地に猛烈なる爆擊を敢行せり

大名縣城に入城

【石家莊十二日發同盟】十一日午後七時大名城に突入した吉田部隊西部隊と共に十二日午前陸續[illegible]部隊は[illegible]大名城に入城した

マドリッドの
陷落も近し
反政府軍が優勢

【東京十三日發本社特電】三國防共協定成立による國際防共陣強化に伴ひ我方にてもスペイン反政府軍フランコ政權承認の機運濃厚となりつつあるが、現在のスペイン戰局は政府軍反政府軍の雙方から自軍に有利な戰況が眞しやかに放送されてゐるので正確な所は把握出來ない憾みがあるが、兎も角戰況が反政府軍フランコ政權側に有利なるは確實な事實で、現在スペインは東北から西南に引かれた一本の對角線にて二分され、フランコ側の占據地域約三十五万平方粁、人口も前者千八百万人、後者七百万人で面積人口とも反政府軍が斷然優勢、フランコ軍は破竹の勢にて北部西部諸地方を手中に收め、三方からマドリッド近郊にはソ聯人指揮の下に一万五千の國際義勇軍が頑強し攻略の目的を達し得ず、イタリー義勇軍の失敗等にマドリッド戰線は膠着狀態に陷り、徒に兵力消耗を來すのみを慎つたフランコ將軍は本年六月十九日ビルバオを陷れた、同地方は有名な鐵礦産地で英國との利害關係が深い為めビルバオ陷落は英國の心臟を寒からしめ、いてブルネテの戰鬪にて反政府軍は大挫し北部海岸地方は殆ど斯か、ヒホンのみとなつたがヒホンも十月二十一日反政府軍の手中に歸し、英國の如きは北部ビルバオ地方の目國權益確保と通商上の利害關係から反政府軍の實力を無視する訳に行かず最近通商使節交換を申出た有樣で、政府軍も遂に首都をバレンシヤからバルセロナに移すの已むなきに至り、茲に戰局は全面的に人民戰線軍の不利に傾き國際的に[illegible]不干涉委員會の會合無力下の相に[illegible]獨伊兩國と相提携、防共陣營の一翼を担つて承認その政權を確立[illegible]マドリッド陷落の期日[illegible]

日、葡、洪三國
承認せん
倫敦への報道

【ロンドン十二日發同盟】ロンドン外交消息通の報道に拠れば日本政府及びポルトガル、ハンガリー兩國政府は近くスペイン革命政權を承認するだらうと云はれる

はせる戰況である

殘存米發表

【東京十三日發同盟】農林省第三次發表昭和十二年十一月一日現在内地に於ける米穀現在高は總數七百四十二万四千百五十一石にして之を前年同期に比すれば五十八万二千二百八十九石即ち七分の減少なり（單位千石）

		前年同期に比し
内地米	七、〇〇六	減 四五〇
朝鮮米	一八二	減 七一
臺灣米	一八三	減 一九
外國米	五一	減 四〇
計	七、四二四、一五一石減五八二、二八九石	

第三次發表分府縣別

		前年同期に比し
北海道	二〇七	増 四四
山形	三四三	減 一八四
富山	一〇八	減 二九
福井	七〇	─
長野	一一〇	増 七五
靜岡	一二三	増 一六
大阪	五一三	減 二三九
兵庫	三三一	減 七八
和歌山	七〇	増 一九
鹿兒島	一四一	増 一
沖繩	六	増 一
國有鐵道の貨車に在るもの	五六	減 一二
計	[illegible]	

前二回發表分との合計

[illegible]

米收穫豫想

【東京十三日發同盟】農林省發表、本年十月末日現在に於ける米第二回收穫豫想高（北海道外二十府縣の分左の如し（單位千石）

	收穫高	第一回に比し
福島	一、二〇一	減 四六
茨城	一、二二七	減 一〇
栃木	一、六六六	減 一九
群馬	九二二	減 一四
神奈川	四八四	減 一
新潟	四、〇六二	減 二五
石川	一、一八四	減 二
山梨	四四九	減 一四
岐阜	一、二七七	減 五九
愛知	一、八九三	減 六〇
滋賀	一、五一四	減 三一
兵庫	一、八一一	増 七
和歌山	五五〇	減 四〇
鳥取	六九二	増 三
島根	一、〇六一	減 二八
山口	一、五一〇	減 四三
高知	六〇〇	減 二
福岡	二、二二七	減 一三一
長崎	六七五	減 一三
大分	一、二七七	減 二四
鹿兒島	一、二四三	減 一三
計	[illegible]	[illegible]

前二回發表の分との合計

[illegible]

前年實收高に比し　[illegible]

前五箇年平均に比し　[illegible]

尚最近五箇年間に於ける作付反別及び實收高は左の如し

	作付反別	實收高
七年	[illegible]	[illegible]
八年	[illegible]	[illegible]
九年	[illegible]	[illegible]
十年	[illegible]	[illegible]
十一年	[illegible]	[illegible]
七年、十一年（年五ケ年平均）	[illegible]	[illegible]
十二年	[illegible]	[illegible]

第二回豫想收穫高　[illegible]

辭令（十二日附）

帝大助教授　正宗嚴敬

植物學第一講座分擔を命ず

帝大教授　日比野信一

講座職務俸一百五十四下賜

植物學第一講座分擔を免ず

中研技師　永井潛

中央研究所技師嘱託を命ず

府參事官　石川定俊

轉任の途次東京、秋田の兩府縣へ出張を命ず

人事

▲今川淵氏（專賣局長）十五日高砂丸にて上京

天無口

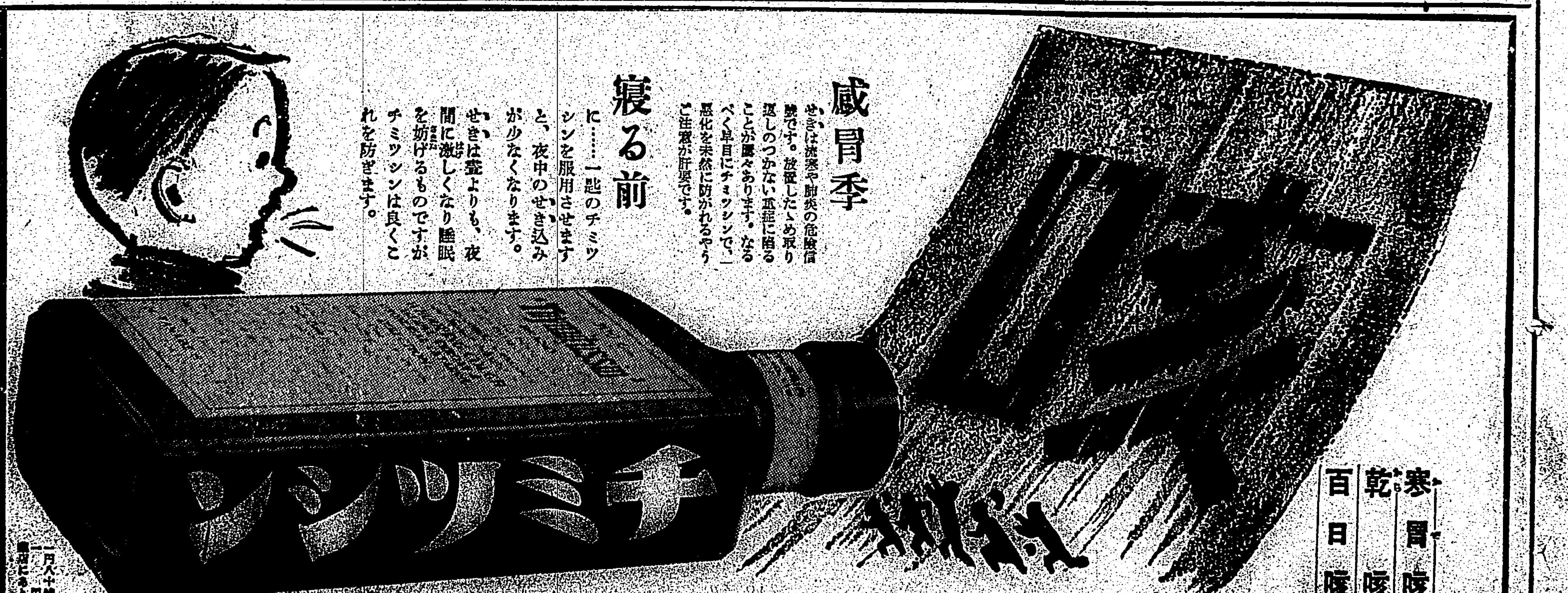
嘉定が陷落した、何と、まア……と吃驚してゐる者も多い。〝掃蕩行列のやり直しだ〟といふ聲も滿く、實に驚異的な皇軍の進出振りではある▲嘉定は聞く所によると、高い城壁とクリークとが二重に廻らされてゐて正面からの攻擊には、相當の困難を伴ふものと觀られてゐた、所が此の堅固な敵根據地の嘉定が、〝陷落は時間の問題〟とも何とも言はれずに殆ど國民一般には寢耳に水の様に占領の大快報が傳へられた、それだけ民衆の歡喜も素晴らしいものがあらう、吾等の夢にも忘れ得ぬ〇〇部隊などが今度の大勝利には[illegible]を樹ててゐることだらう▲嘉定の陷落に依て〝上海の西部戰線には大異狀〟を見る訳で、崑山や太倉の線も最早皇軍を喰ひ止める由もなく、我軍は決河の勢ひを以て蔣介石の前線指揮根據地と言はれる蘇州に殺到する訳である▲嘉定占領前に於ける此方面の戰況は、軍發表のものを見ても、我が〇〇部隊は劉河鎮と嘉定の間に進出、一方、上陸新鋭部隊は南翔の先の安亭鎮から崑山と太倉の間に突入した様な陣形で、嘉定は自然に包圍され其背後を脅かされた様な恰好であつた兎に角、無敵の上に奇襲縱橫の皇軍、全く敵殲の一齣面だ。

號外發行

嘉定占領の號外（本紙に再録せず）を發行配布した

打った、挫いた、疲れた腫れた、とにかく上皮に故障はないが、筋肉に痛みを感ずる場合、なにを措いても、すぐサロメチールを擦り込む……いつしか炎症が消え去って朗らかです。

サロメチール



咳

寒冒咳　乾咳　百日咳

感冒季

せきは流感や肺炎の危險信號です。放置したゝめ取り返しのつかない重症に陥ることが屢々あります。なるべく早目にチミツシンで、悪化を未然に防がれるやうご注意が肝要です。

寝る前に……一匙のチミツシンを服用させますと、夜中のせき込みが少なくなります。せきは熱よりも、夜間に激しくなり睡眠を妨げるものですがチミツシンは良くこれを防ぎます。

チミツシン

税制改正と大藏省の肚裡

調査會に提示せる參考案の內容

【東京十二日發本社特電】十一日の第十二回税制調査會で大藏省より提示された税制改正に關する大藏省の參考案左の如し

【所得税】

一、臨時利得税增徴法による第二種所得税の增徴率につき考慮を要すと認めらるる点あるを以て是を適當に改正する事

一、退職給與金等の一時所得に對して一定額を超ゆるものに對しては課税する事

一、退職年金については掛込み掛金を控除したる殘額を以て所得とする事

一、第二種所得の追加決定を為し得る期間の制限を撤廢する事

一、所得調査委員は業としては報酬を受け税務の代理を為すを得ざるものとする事

一、小笠原島及び伊豆七島に所得税を施行する事

【相續税】

一、臨時利得税增徴法による相續税の增徴率につき考慮を要すと認めざる点あるを以て是を適當に改正する事

一、相續開始地が相續税法施行地にある時は相續税法施行地外にある財産に對しても課税する事

一、被相續人の死亡により相續人の受ける生命保險金が一定額以上になる時は是に對し課税する事

一、他人の為したる契約により受ける生命保險金が一定額以上になる時は是に對し課税する事

一、被相續人死亡したる為めその遺族に支給せらるる退職手當、功勞金等にして一定額を越ゆるものに對しては課税する事

一、不動産及び船舶の贈與に對しても課税する事

一、相續開始後一年內に相續財産の一部を贈與する相續税法第二十三條を適用せざる事

一、受位者及び相續財産に加算したる財産の贈與を受けたるものをも納税義務者とする事

【登錄税】

不動産賣買等の場合の登錄税を輕減する事

【酒造税】

酒類販賣業を免許制度とする事

內地米作第二回豫想 六千五百七十萬石

第一回より百廿萬石の減

【東京十三日發同盟】農林省第三次公表、十月末日現在に於ける內地米作第二回收穫豫想總數は六千五百七十七萬八千五百十石にして、第一回豫想に比し百二十一萬三千九百六十石の減少である

來米穀年度需給推算

【東京十三日發同盟】十一月一日米穀現在高と本年産米の第二回豫想收穫高を基礎として十三米穀年度の需給推算を行へば左の如し（單位千石）

△供給

前年度よりの持越高	七、四二四
第二回豫想收穫高	六五、七七八
輸入見込高	三三〇
移入見込高	一六、五〇〇
計	九〇、〇〇二

△需要

消費見込高	七六、〇〇〇
輸出見込高	一〇〇
移出見込高	四五〇
計	七六、五五〇
差引翌年度への持越見込高	一三、四五二

本年需給實績

【東京十三日發同盟】十一月一日現在の在米高を基礎として昭和十二米穀年度の需給實績を算出すれば左の如し

△供給

前年度よりの持越高	八、〇〇六
産額	六七、三四〇
輸入	二八六
移入	一一、五七三
計	八七、二〇五
輸移出（輸出）（移出）	一〇三 五四四
計	六四七
十一月一日現在高	七、四二四
差引消費高	七九、一三四

殘存米最終發表

前年より五十萬石減少

【東京十三日發同盟】農林省第二次公表、十一月一日現在に於ける內地米穀現在高は七百四十二萬四千百五十石にして前年同期に比し五十八萬二千石の減少である

鮮米第二回豫想

第一回より六分四厘の增

【京城十二日發同盟】朝鮮總督府農林局發表朝鮮米第二回收穫豫想左の通り

一二千六百三十四万六百九十六石にしてこれを第一回豫想に比し百五十八万八千六百五十四石（六分四厘）の增加を示せり

減收好感に米價は上向

蓬萊丸糯共漲り

十月末現在に於ける米穀第二回收穫豫想收穫高は六千五百七十七万石と農林省から發表され第一回豫想收穫高に比し百二十一万石の減少である又十一月一日現在の殘存米は七百四十二万石で前年同期に較べて五十八万石の強氣數字であるが朝鮮總督府發表の朝鮮米收穫豫想は二千六百三十四万石の空前の豐作である、此の內鮮米の豫想數字は硬軟相殺の形ちとなり米界人の見解は區々であるが、何分朝鮮米の二千六百万石台は弱氣筋の思惑で見込まれてゐるし寧ろ內地米減收と殘存米の少數で大豐作陶醉が消滅され米界は硬材料と解釋されてゐる、果して數字發表後の十二日午後五時過ぎの正市場外氣配は頃來の反安商狀から大分落着き人氣を取戻し蓬萊當限十円九十二錢、中限十円八十二錢、十二月十日限丸糯十一円十二、三錢と後場に比し二、三錢方硬化した

二期長糯は割安で好賣行

昨年のシャム糯輸入許可額は四千噸（六万袋）であつたが、本年は三千噸（四万五千袋）だけで、殊に內地糯、丸糯共減收の結柄丈けに內地工業用糯米が大拂底を告げるに至つた、本年の通關糯輸入の用途は主として京都方面の織物用の糊原料であるが他方面の需要は代用品として蓬萊長糯に買氣が起り十一月十二日頃丸糯十一月廿九月限の十二円八十錢を唱へた當時は長糯十二月限は基隆倉の十円九十錢（內地沖の十一円九十錢）まで買はれ京濱筋のみで三万袋の買付があつた、目下沖渡十一円六十錢の見當であるが丸糯より割安と見られ下値は買氣が強いから沖の十一円五十錢なら相當買物が潛んでゐる模樣である

蓬萊丸糯保合

【神戸十三日發本社支局特電】拂下げ發表待ちに蓬萊丸糯とも保合にて中部二等十一円九十錢丸糯十二月十二日限十二円九十錢前十二円八十

棉花買上價格は農民に有利である

一番ケ瀨殖産局長代理談

【台南】臺灣に於ける棉花政策に基き最初の買上げは、別項の値段により台灣棉花會社をして買收せしむる旨台南州より發表されたが之に關し府殖産局では局長代理一番ケ瀨務課長談を以て左の如く發表した

棉花買收價格決定について本年度の世界棉花生産額は未曾有の增産見込なるため世界棉花市場價格は下落し國內にかても昨年に比し十數円方下落してゐる當局にかても考慮中のところ本島にかける生産棉花は本年度より臺灣棉花會社にかて一元的に之が買收することになつてゐるため同社にかても一等品は昨年と同格に定めた、之は特に本島にかて奬勵の初期にあるためである。この價格にかては繰棉業者に對し多額の損失であるが大部分は業者で負担し一部分は內地の綿業關係者で負担することになる譯である。繰棉を急島的に統制した結果は初年度より現はれ、統制して有力な會社に委せしめる、本島としても廣くとも米棉以上の棉を供給することが必要で蓋し朝鮮、北支、滿洲にかて印棉、米棉級の約五六億斤を給するものに至ると考へる。臺灣及び臨接地方より困難なロングステープル（長纖維）の米棉埃及棉級の上級品を提供しなければならぬ、一等品、二等品、三等品との間に夫々格差を附けたのは上級棉に主力を注がんとする趣意に外ならぬ、指導者も農民も特にこの点をよく含味して頂きたい、なほ世界棉花市價を左右する米棉に對しアメリカ政府當局にかては緊急救濟方法を講ずべしと傳へられてゐる事實に鑑み、本島棉作上にも一段と妙味を増すであらう、特に今後は官民とも一層本島棉花の增產、甲當收穫增加に力を入れて欲しい

取締規則と買收價格

臺南州で發表

【臺南電話】臺南州では十二日午後四時半棉花取締規則により今年度の棉花買收價格を指定し、同時に臺灣棉花株式會社がその買收者に指定されたが、本年度の最高價格は五十二円で、昨年期の六十五円から七十円を上下した相場に比し下落して居るが、臺灣棉花會社では特に國策奬勵產業として昨年期と大差なき價格で買收する事になつた、即ち上等繰棉百斤十七円五十錢、並十二円五十錢、等外八円五十錢、並等及び等外は總生産高の約二割で、大部分の八割は上等棉に属し、栽培者にとつては十七円五十錢の內檢査賃に販賣手數を差引き十七円の手取となる計算で、結局昨年期に比し五十錢方安である、尚臺南州では新營、新化、曾文、北門、新豐、嘉義、斗六、虎尾、北港、東石の各郡生產地に三十一ヶ所の大小取扱所を開設した

臺灣電化總會

一分增五分配當

【臺北】臺灣電化株式會社は本月十八日東京にて定時總會を開き本年四月より九月に至る半期の利益金處分案（一分增年五分配當）を附議する由同社は昨年末より石灰窒素及カーバイトの製造を開始し電氣爐の內一つを之に振向けたが、創業以來製造し來れる窒素は內地の同業中に警業者多く生産減少せるところ事業勃興して相場騰貴せる為め收益增加し石灰窒素やカーバイトの販路開拓も順調に進み島產自給の實を擧げつつあるので前期に比し一分の增配を行ふことに內定したものである

基隆總商會臨時役員會

【基隆電話】基隆總商會では十一日午後八時より福德町新高樓樓上にかて臨時役員會を開催滿場一致を以つて左記事業計畫案を決議した

一、歲暮大賣出聯合會主催の件

期間は十二月一日より翌年一月三十日迄とし實行委員十二名を銓衡選出して一切の計畫を委任すること

臺北商工會總會

常議員定員二十名增加

補缺とも廿二名を選任

臺北商工會は十二日午後一時卅分より常議員會、二時より臨時總會を鐵道ホテルで開催した、出席者は木村副會長、三好顧問を始め常議員四十餘名、會員を合せて七十餘名、近來にない多人數に上つた木村副會長議長席につき劈頭先づ議長は時勢に鑑み臺北商工會も會の強化を圖ることになり從前の會員百五名に新入承認濟の四十九名を加へて百五十四名となり本日更に三名の新入申込者を承認すれば百五十七名の多きに上る、又會員の增加に伴ひ規約を改正して常議員の定員五十名を七十名に增員したく補缺二名を合せて二十二名の常議員を選任する為め本日茲に御會合を願うた次第であると一場の挨拶を述べ新入會者飯田清（天龍木材支店長）顏必從（同成商會主）月形賢次郎（明治屋商店主）の三氏承認方を附議すれば坂松一郎氏より會員が增加するに從ひ之が入會承認には愼重を要せずやとの質問あり議長は新入會員の承認は常議員會にかてするのが慣例である、遠からず商工會議所も出現する譯であり商工會の會員は他日商工會議所の會員たり得る人であると補足的說明をなし結局右三氏の入會を承認し次で常議員の定員增加の件も可決、增員二十名と補缺二名の選任に就てその方法を諮問に諮れば中辻喜次郎氏より銓衡委員を設けて銓衡しては如何との意見も出たが、結局議長指名に一任と決定し次の通り常議員の選任を見た

今道定治郎、陳清波、井出松太郎、古川二郎、芝原仟十郎、日下辰太、增田虎藏、能瀨外茂吉、伊勢田留一、江原節郎、王國仁知、八十川清、野口敏治、新見喜三、竹腰峰治、安田秀夫、松井榮太郎、眼目長之助、曾振秀之介、川本澤一、大藏德太郎、楊潤盛

尙新任の常議員は商工、財政金融、交通運輸、總務の四部に夫々配屬すること、それは追て會長より委嘱する筈であり又從來の常議員は明年一月にて任期（二年）滿了に付一月の總會で改選を行ふ旨議長より報告し次に總會に移り木村議長より明治二十六年商工談話會設立以來三十五年に亘る古い歷史に輝く由緒に就て一場の所感を述べ議事に入り

一、規約第七條に依る常議員の定員五十名を七十名に增員の件

二、常議員の缺員及定員增加に伴ふ常議員選任の件

を附議し常議員會の決議通り滿場一致可決し二時十五分散會した、尚同夜新入會者顏つなぎの意味で鐵道ホテル大食堂で晩餐會を催し百十名出席した

滿洲國

國際收支は受取超過……

貿易及貿易外を通計

七千八百萬圓の超過

【新京十一日發本社特電】滿洲國政府經濟部發表＝康德三年の滿洲國（關東州を含む）國際收支は貿易收支にかては輸出六億二百七十五万九千円、輸入六億九千百八十八万九千円で差引八千九百十三万円の輸入超過、貿易外收支にかては受取七億六千二百八十四万五千円支拂ひ五億九千五百十八万円差引一億六千七百六十六万五千円の受取超過で、貿易外を通計すれば七千八百五十三万五千円の受取超過である

氣溫關係で茶期が延びる

滿洲向茶は活況を呈す

秋茶の終末期に達した十月末現在の台灣茶共販所に委託した粗製茶は四百六十八万三千餘斤、販賣高は四百六十三万八千餘斤、價格は約二百十八万円に上り賣行が良いので在庫茶は僅か四万四千餘斤に過ぎない、產地では最近氣候溫暖となつた為めまだ一、二回位摘採製造し得るであらうと見られて居るが、出廻りは著しく減少した、市內茶館側はストック僅少と見られ再製茶館も僅かに開業し居るに過ぎず、貿易筋では適品さへあれば買付けせんと氣構えて居る、烏龍茶は市內在庫少なく加ふるに季節品落ちとなり製造するもの少なく僅かに混合用として出廻つて居るに過ぎず市場閑散である、紅茶は品薄と中、下茶の値段良好なるため相當の荷動を見つつある、包種茶及毛峰茶は滿洲向茶として活況を呈して居る

佛國銀行利下

【パリ十二日發同盟】フランス銀行は十二日公定割引步合を三分五厘から三分に引下げた、同行はショータン內閣成立前六月十四日公定割引步合を一割四分から六分に引上げたが同內閣の成立に依つてフランス貨も漸次安定したので七月六日五分に八月二日四分に九月二日三分五厘に引下げ今日に至つたものである

耕地白糖は各地品カスレ

【神戸十三日發本社支局特電】耕地白糖の品薄は中京方面を中心に益々激化の兆あり十一月一日の在貨一万八千担で上半月の出庫を一万五千担とすれば二十日頃には中京には品切れとなる譯で京濱地方も同樣でカスレ氣配は濃厚で之が對策は偏在地のを廻すか新糖の早出かにある

燐礦共同購入

【神戸十三日發本社支局特電】過燐酸肥料製造組合では十二日新大阪ホテルに臨時總會を開き原料燐礦石輸入方法につき協議の結果各社共同購入に意見の一致を見た燐礦石の本年度末輸入分二十五、六万噸の中前年度分で本年度に輸入された八万五千噸を除く十六万噸か本年度に輸入許可さるべく樂觀さる

養殖業者は青息吐息

魚苗の騰貴と虱目魚の低落

【高雄電話】魚苗の騰貴で臺灣魚苗界に注目されてゐた遠洋漁業用餌としての虱目魚は高値一尾九錢三厘まで買はれたのが最近では皮刀魚の代用に押へられて八錢に低落した之を昨年の平均値六錢五厘に較ぶれば一錢五厘高となるが虱目魚苗は昨年に較べて一尾に付き平均二錢五厘高となるので一尾に付き一錢方マイナス勘定となつてゐる一方食膳魚としての虱目魚は出初め當時一斤二十錢を唱へてゐたのが最近では一斤二十錢に低落してゐる食膳魚は概して一尾で一斤ほどあるので一尾當り單價は十錢に相當する譯だが生產費は一尾當り十一、二錢に上り差引勘定食膳魚としても損して獺かねばならない狀態なので魚苗の高騰に惱された南部一帶の虱目魚養殖業者は今や全く青息吐息の態である

昨年中島內魚市場概況

殖産局水產局調査による十一年中の本島魚市場における鮮魚介類取扱狀況は左の如くである

一、調査せる魚市場及漁業組合共販の數は九十四ヶ所にして前年に比し一ヶ所增、內二ヶ所は取引皆無

一、取扱高は七千八百七十九万五千五百七十九貫及八十五万六千六百九十七尾にして前年に比し七百十七万八千九百九十四貫增及び百二十一万六千十二尾の減に當り、價額は千五百六十五万六千四十一円にして前年より二十万八千二百九十一円增である

內外商況欄（十三日着電）

米期

強氣的數字に高寄り跡伸惱む

堂島米況前場

【大阪十三日發同盟】昨後場不味の氣先今朝は收穫豫想と殘存米の第二次發表が強氣的數字に入高寄張り期近高に先限に二十一円五十六錢と四丁方上放れて寄付きその後六十錢と前場高値を見たが當場強氣筋の買物待に五十八錢と云れたが引賣に六十一錢と見し休止、結局五十八錢と伸惱んだ

堂島雜觀

【大阪十三日發本社特電】第二次收穫豫想、在米と共に[illegible]

島內商況

正市　鮮米發表增に軟弱

二期蓬萊米　は今朝期米小戾りを眺め小口の賣引買に強調乍ら後場から朝鮮米豫想發表が意外の增加を眺め買物薄に小軟弱に終る人氣は內地米收穫豫想發表待である

二期丸糯米　は前場期米小戾りと曇天を眺め小口買に小戾りであつたがアト在庫急增を眺め高値は後援材料なき折柄三井の賣に忽ち反落に轉じた後場は鮮米發表增に嫌氣投げを呼びヂリ安に終つた

臺灣正米市場後場

▲二期蓬萊米

當限	中限	先限
一〇、九〇	一〇、八〇	不申
一二車	七九	八〇

▲二期丸糯米　八車

十一月十五日限　十二月限　一一、一〇　一一、一〇　不申　十一月二十日限　十二月限　一一、二一　一一、二一　一二車　二四車

基隆在庫米（十三日朝現在）

一期蓬萊米	五八九袋
二期蓬萊米	三一、八八六
二期蓬萊白米	四、二七一
一期丸糯米	五六七
二期丸糯米	一、九七三
合計	四九、二八六
到着米	一三五車（一、七一九俵）

高雄在庫米

一期蓬萊米	四八二袋
二期蓬萊米	五〇、四八八
一期在來米	四〇五
二期在來米	四、四〇三

臺米現物相場（基隆貨車乘渡百斤）

		前日對比
北部二期蓬萊米	一二、〇一	二安
中部二期蓬萊米	一一、二五	一安
南部二期丸糯米	一〇、七二	一〇安
北部二期丸糯米	一一、一八	同
中部二期丸糯米	一一、一五	三安

臺北籾相場

蓬萊籾	七六円〇〇錢
丸糯籾	八五円〇〇錢
在來籾	六五円〇〇錢

臺中米價（十二日）

蓬萊米二期	一二円一七錢
出來高蓬萊（二期）	一二、七八〇袋

臺北雜穀肥料

滿洲[illegible]	一一、七五
大豆粕	一一、五八
三井硫安	一一、五〇
宇部硫安	一一、四〇
撫順硫安	一一、九〇
過燐酸（十五成分）	一、七五
同（十九成分）	一、八五
硫酸加里	一六、四〇

大連特產出來高　一月限

	定期	現物
大豆	一五〇車	一二〇車
豆粕	三万枚	一万五千枚

大連特產在荷高

	出廻	在庫
大豆	一六車	九四九車
豆粕	四車	二三万二千枚
豆粕日產高	一〇万二千枚（一日分）	天候晴

大阪重要商品

神戸ゴム現物	七三〇厘
木棉文印現物	五四五厘
モスB一現物	四八七厘
人絹織平地	七六厘
人絹帝人〇	六一円〇〇錢
綿紡糸三銘	三〇七円五〇錢
ネル九〇生地	七円五〇錢
澱粉新現物	六円九〇錢
鉛來物	四八円〇〇錢
電氣銅現（水曜會）	二一〇円〇〇錢
鋼板一分	二七〇円〇〇錢
銑鐵二浦	八八円〇〇錢
平板	一円一二錢
揮發油	九六錢
浪板亞鉛引	六円五八錢
木材米松大角	一円六〇錢
曹達灰（內國）	一〇円〇〇錢
毛糸ZC	一円四二錢
北海小豆新二	九円三一錢

外電（十二日着十三日發）

玖馬砂糖　二仙一六分七

紐育砂糖　一月限　二仙三七　三月限　二仙三八　五月限　二仙三九　七月限　二仙四三

日銀帳尻（單位千円）【十三日本社特電】

發行高　一、五三〇、三三[illegible]

正貨準備　八〇一、〇〇[illegible]

預金　三三七、〇〇[illegible]

貸出　[illegible]

東京市中コール（十二日本社特電）

	安値	高値	標準
翌日拂	〇、六五	〇、七〇〇	〇、七〇〇
月越物	〇、八三	〇、九〇	〇、八〇

米界餘聞

【大阪十三日發本社特電】鮮米十一月上旬移出高は三十五万九千百三十三石で船腹不足の折柄かかる數字を示す事は矢張り出廻期の有樣を現はすものだ▲然らば是は何處へ積出されたか未曾有のカスレを來した九州を中心に四國にかけてであり主に關門へ集められたものらしいが、最近九州地廻米出廻つた為餘り氣味となり反動的に關西方面へ驛送されん傾向であるので必然二噸材料となるだらう▲跌でより値上げ問題を協議されて居た鮮米運賃は現行九十五円に對し十二月十円、一月二十円二月三十円と引上げられる事となつた

大阪砂糖現物（十三日本社特電）

案じに氣迷ひ

△分蜜　TAB　二九、二〇　TEA　二九、三五

DSA　二九、八〇

△精糖　M　S　二二、六〇　二二、六五

△耕地白糖　A　双二三、六〇

△再製二溫　OBB　一九、六〇

△黑糖琉球　⊖　一五、〇〇

大連特產前場況

【大連十三日發同盟】休日控へに刺戟する材料なく概ね保合つた大豆は現物少えず寄付ボンヤリアト下値には一部邦商の買支へあり下げ止つてゐたが強材料とてもなく材料待ちの手控へに相場動かず休日控へに商內又も閑散豆粕は油房筋賣り邦商買ひ商店相當豆油閑散

大連特產取引前場

	寄	引
大豆現物	六、二六	六、二七
十一月限	二五	二五
十二月限	二四	二五
一月限	二八	二八
二月限	三一	三一
三月限	ー	三七
豆粕現物	ー	二、二三〇
十一月限	落	落
十二月限	二、二二五	二、二三〇
一月限	二三〇	二三〇
豆油現物	一	一
十一月限		
十二月限	一五、五〇	一五、六〇落

神戸豆粕後場

	寄	引
十一月限	五、二〇	五、二〇
十二月限	二一	二一
一月限	二一	二二
二月限	一四	一四
三月限	一六	一六

神戸硫安相場

日窒物　三、八五買　三、八二買

關沖物　九九、〇〇買　九八、〇〇買

神戸穀肥市中相場

大豆現物　九、七〇　同沖渡物　八、[illegible]

豆粕現物　二、五〇　同先物　五〇

下關麥粉相場

麥粉（百合）四、六〇　小麥內地物九、八五　過燐酸一五%物一、八五

[illegible]

各地正米

東京　七錢安

大阪、神戸　變らず

各地期米引跡氣配

大阪　二二円五六、八錢

東京　二二円九八、六〇錢

神戸　二二円五四、六錢

大阪正米標準值

內地中米　三三、三〇　朝鮮中米　三三、三〇

蓬萊米　三三、三〇　在來糯　一〇、一〇

丸糯米　三三、〇〇

東京銘柄清算前場

▲一期蓬萊米　當限　寄　不申　引　一一円九〇錢

先限　寄　一一円七〇錢　引　一一円六七錢

▲二期丸糯米　中限　寄　一二円九九錢　引　一二円九九錢

先限　寄　一二円〇二錢　引　一二円〇二錢

大阪在庫米

內地玄米	一七二、二〇三
同白米	三三、八五九
朝鮮玄米	二八、八九六
同白米	三、八〇〇
臺灣玄米	一三、二六四
同白米	一、〇〇〇
碎米	六、七三九

堂島兩建控除俵合

當限　三九、〇〇〇石　賣方廣綱以下十三店　買方桶與以下十店

中限　五四、六〇〇石　賣方廣綱以下十一店　買方潮先以下十四店

先限　七八、三〇〇石　賣方小河以下十四店　買方潮先以下十二店

本日出來高六、四九〇〇石

堂島前場先限

主なる手筋

賣方　東京筋、地場軟派、播州筋

買方　桑名筋、朝鮮筋、名古屋筋、地場強氣筋、地場利喰

堂島前場先限主なる手振

賣方　上桶一、二〇〇　片山一、一〇〇　岡崎一、〇〇〇　松本五〇〇

買方　木村一、八〇〇　鐵吾九〇〇　潮先、田中龍六〇〇

砂糖

出庫良好に手堅い

一清算一【大阪十三日發本社特電】外糖まちまちななら現物高と新寄り當所京都筋に[illegible]手堅く止める

一現物一【大阪十三日發本社特電】分蜜は事務方面の[illegible]

株式

手仕舞商內多く依然警戒氣分濃厚

兜町前場況【東京十三日發同盟】長期、同環境諸材料の見送し狀困難で依然警戒氣構なので休日控へ旁々の手仕舞賣も盛んで諸株一齊に低調を示した纖維株は概ね一、二円安砂糖株、石油株、船舶株も總じてボンヤリ軍需工業株も手詰賣物に壓迫されて日立の一円十錢安を始め小倉製油實化各五、九十錢方下押し其他二菱礦新の不透明を示した以外は區々高下の不透明を示した產金株は日產新、日產も四、七十錢方仲惱み東株は親二十錢安ながら新九十錢高と區々を示した短期、休日控へに立會ひ劈の人氣は一層委縮し新東は百四十八円六十錢と四十錢方下放れたが安值に依然買方の手仕舞ひあり又西方も高かつたのでアトヂリ高の五十円までであり結局四十九円六十錢と引け新鐘東レ新帝人新も突込み警戒氣分で下澁り其他は相變らず小浮動であつた

東京長期前場

富士紡　六〇、四　同新　三〇、五

鐘紡　二二九、〇

日清紡　九〇、三　同新　七二、六

帝人　二一、〇　同新　一〇四、九

倉紡　六九、三　同新　五三、二

東レ新　八七、三　同新　五三、二

キス新　三七、一　大東紡　二八、〇〇

帝麻新　二七、三　東電　三〇、〇二

日精新　七七、九　同　六七、七

渡邊新　三三、六　同新　三三、八

日産　一〇七、四　同新　一二、二

日窒　七一、九　同新　九、〇

日石　八〇、〇　同新　九二、二

北樺油　四〇、一　東京　五三、八

[illegible]　一三六、七　同新　一〇、〇

東京長期總取組

郵船　七七、五　同新　四七、八

商船　六五、六　同新　二九、六

石川島　七三、七　浦賀　八五、〇

日立　五七、一　新　九三、三

北炭新　九一、二　電工　六九、七

盤城　七五、六　同新　[illegible]

鐘紡　五〇、〇　鐵鋼新　六〇、三

小倉鋼　一二六、〇　同新　二四、三

浅野　八七、七　同新　五五、八

清化　六九、四　神戸製　七四、二

拓新　三八、二　東拓新　一二、五

ラサ工　五二、五　昭肥新　四八、八

東亞新　三〇、〇　王子新　五三、九

當限　八六五、九八〇株

中限　五六〇、〇二〇株

先限　一七一、七〇〇株

合計　一、五九七、七〇〇株

(北)(濱)(展)(望)

【大阪十三日發同盟】東京の安寄に東新は五十錢安に寄付き、他の諸株も概ね凡調で日立は金田の千枚賣りに一円二十錢下放れたのが注目を惹き、人絹株は二品の落着きから稍々下げ澁り帝人東レ新とも六十錢引返し綿紡弱子も鐘紡を引締りに落着き部分高下の區切りなき擡頭を呈した

財界　株界

【東京十三日發本社特電】一新規材料の保開待ちに人氣安着して相場も相變らず低迷不活潑を免れないがおまけに休日控へと來てゐるので買方の嫌氣手詰多く諸株軟調を辿りむかつき商狀を續けた▲最近の市場は環境材料の見送し困憊から氣迷ひ殊に深く上下共に後續性乏しく相當大物に唱へて來た當限の見極めがつくが或は有力な刺戟材料が現はれぬ限り展開は困難と見られる▲短期新東は大阪が頗る頑強であつた為め賣物薄となつてヂリヂリ引締り關門中心の小往來をくり返した商內も大體薄かつたが德田店の一千枚買が目立つた、之は例の綿絲畑岩崎の買物と見られてゐる下值は淋しいと見て又新規に買出して來たのかも知れない▲紡績は引續き軟調で富士、鐘、日清の低落が目立つた、富士紡は例の會社富士瓦斯紡績の一分減配等で多少嫌氣になつてゐる樣だ▲人絹も最近統貨が問題視され人絹聯合會でも之が對策に腐心し價格統制が更に減產等擴張か何れにしても先行き不安去らずして買人氣が強い▲後半短期は下げ澁り氣味になつたが利喰以外に買物がないのでどうも戻り足が鈍い▲軍需も總體に軟調を續けた、良好不振で賣方の手詰急ぎの結果と見られる▲船株、石油、砂糖等相變らず無味平凡の保合をくり返してゐるが兎角手仕舞賣物に壓迫され勝である▲日鐵、日窒も新規商內は全然見送られて盆棺保合を示し短期新日鐵の如きも取組み關係から賣煎はれてゐるが安ければ值買はんとする向も少くないので下げ澁り商情を續けてゐた▲殆ど見るべきものはなくこの間三菱鑛業が崩れて一寸目立つた、之は小串礦山の慘事によつて今後主務當局の監督が嚴重になるであらうと見られて嫌氣の手當が出た為めである

西北

豫て噂のあつたやうに台電副社長安達房治郎氏は十二日附辭任した、台電にあること七年半、初め囑託として一年半、次で理事となり任期四年を終つて副社長になつたが十年九月、即ち副社長として二年二ケ月になり五年の任期中尚二年十ケ月を殘してゐる▲一時は松木社長の女房役と云はれ、或は好コンビとまで云はれた安達氏が任期半ばで辭任したに就ては內部的に種々込み入つた事情があるやうだ▲日本アルミが花蓮港に工場を建設し自家發電でやらうといふ計畫に對し松木社長は反對した、安達副社長は贊成したが、此の意見の相違もさうだが、先月台電の職制が改正され總務部の廢止と共に企畫部が出來、氏が部長であつた總務部所屬の三課中調査課は企畫部所屬に、文書は社長室所屬に移つた、其他重役間に折合ひのつかぬことなどあり頭の好い安達氏は早くも退却を決意し上京に際しそれとなく課長連を自宅に招待し支那料理を振舞うた、口には出さぬがそれがお別れの意味だつたことが今漸く判つたさうである▲氏は朝鮮時代に勅任事務官をつとめ次で咸鏡北道知事となり鮮米の增產計畫に寄與し相當功績を殘してゐるし台電に入つてからも日月潭水電の再興と消化問題の為に努力貢獻し、夫の日本アルミと台灣電化の二社を台灣に招致設立せしめたのは固より松木社長の努力もあるが、安達氏の奔走も與つて力あり、兎に角功勞者である▲然し案かあ

り頭が好くても何處かに缺ける所があつたのか、內外から兎角の批評を受け噂の種をまいたことは氏の為に惜むべきである▲本年五十四歲と云へばまだ春秋に富んでゐる、氏の顧望である事業界への轉向も面白からう、氏の自重と多幸を祈つて擱く。

本月抽籤當籤番號表

太字ハ甲號●括弧內金額ハ割增金高壹百円未滿ノ當籤番號ニ付テハ下記各支拂場所デ御調ベ下サイ

支拂開始　昭和十二年十二月一日

支拂場所　各郵便局各代理店並ニ

日本勸業銀行臺北支店

勸業債券　10　（壹千圓）41136　（五百圓）24496　（壹百圓）22486　25726　42022

11　（壹千圓）45332　（五百圓）13339

（五百圓）40673　（壹百圓）10730　26389　34845

19　（壹千圓）18830　（五百圓）2794　（壹百圓）1694　22491　24816　31276　45764

27

53600　70240

31　（壹千圓）37625　（五百圓）23801　（壹百圓）6998　15247　49708　51267　62492

37　（壹千圓）56733

68　（貳千圓）59184　（壹百圓）38922　43560　55236　71802　84777

繰上償還

73　（貳千圓）1991　27059　33720

12680　13225　13802　14070　17930　19405　20647　22830　23867　31104　33578　34530　37483　40540　47635　52514　54515　55028　57275　59730　61529

78645　78653　80729　92099　94072　95926　96896　97812　98633

75　（參千圓）2843　（五百圓）36512　（壹百圓）11621　20815　40356　73015　91621

（參千圓）4076　8512　9866　23214　40330　80251　（五百圓）15290　25385　30625　35053　60389　63054　（壹百圓）771　960　2618　4531　16646　31446　31494　33832　34603　39280　39490　49775　55677　57521　57799　64886　65130　65708　68713　71459

99138　99730

割引　8　（參千圓）9947　（壹百圓）668　4398　23151　45883　49853　52507　53563　62959　85835　87840

貯蓄復興　3　（參千圓）6699　（五百圓）91225　98809　（壹百圓）1986　6465　11465

（千五百圓）21800　（壹百圓）1453　35413　56900

債券詐欺御注意・當行では債券番號調査等の爲めに行員を伺がはせる樣な事はありません

訂正

十一月十三日本紙掲刊工事入札公告中入札日時十一月廿三日午後二時トアルヲ十一月廿四日午後二時ニ訂正ス

總督官房會計課

●公示催告

東京市麴町區丸ノ內二丁目一番地ノ一

申立人　日本通運株式會社

右法定代理人　取締役　國澤新兵衛

倉荷證券二通（1）證券番號第七八號（2）證券發行者日本通運株式會社宜蘭出張所蘇澳派出所（3）發行年月日昭和十二年十月十三日（4）寄託者游金土（5）受寄物種類第一期籾州補撿查壹百袋（6）總數量壹萬五千斤（一袋平均百五十斤）（7）入庫日昭和十二年十月十二日（8）保管期限昭和十二年十二月十二日（9）保管場所日本通運株式會社宜蘭出張所蘇澳派出所第四號倉庫（10）保管料一旬一袋ニ付金壹錢五厘（11）保管料[illegible]（1）證券番號第七九號（2）證券發行者日本通運株式會社宜蘭出張所蘇澳派出所（3）發行年月日昭和十二年十月二十三日（4）寄託者游金土（5）寄託物種類第一期籾州補撿查（6）總數量壹萬貳千五百斤（一袋平均百二十五斤）（7）入庫日昭和十二年十月二十三日（8）保管期限昭和十二年十二月二十三日（9）保管場所日本通運株式會社宜蘭出張所蘇澳派出所第四號倉庫（10）保管料一旬一袋ニ付金壹錢八厘（11）保險金額金百圓（12）保險期間自入庫日至出庫日（13）保險會社大北火災保險株式會社

右證券ニ付前記申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ為シタルニ付其所持人ハ昭和十三年五月二十一日午前十時迄ニ當法院ニ權利ヲ屆出テ且其證券ヲ提出スヘシ若シ右屆出及提出ヲ為ササルニ於テハ前記證券ノ無效ヲ宣言スルコトアルヘシ

昭和十二年十一月九日

臺北地方法院宜蘭支部

漁業組合登記公告

●桃園郡漁業組合（變更）理事上山捷清ハ昭和拾貳年拾壹月七日辭任ス

右昭和拾貳年拾壹月拾貳日登記

臺北地方法院桃園出張所

產業組合登記公告

●有限責任永樂町店舖建築信用購買利用組合（變更）昭和拾貳年九月貳拾九日組織ヲ保證責任ト名稱ヲ保證責任永樂町店舖建築信用購買利用組合ト變更ス

右昭和拾貳年拾壹月拾貳日登記

臺北地方法院

商業登記公告

●基隆土地建物株式會社（變更）監査役坂本信道ハ昭和拾貳年拾月參拾日任期滿了ノ處同日再選重任ス

●貞發炭礦株式會社（變更）昭和拾貳年拾壹月七日臺北市大安字十二甲貳〇八番地小松安二郎ハ取締役ニ小松利三郎ハ會社ヲ代表スヘキ取締役ニ各就任ス

●株式會社辰馬商會（變更）監査役中西勝吉ハ昭和拾貳年拾月參拾壹日任期滿了ノ處同日再選重任ス

●國際運送株式會社（支店）監査役山口壽ハ昭和拾貳年貳月壹日住所ヲ兵庫縣武庫郡御影町御影字篠中壹四〇〇番地ニ移轉ス

●高砂香料株式會社（支店）昭和拾貳年拾壹月壹日本店所在地ヲ東京市京橋區本湊町四丁目貳番地ト變更、監査役藤直長讓ハ同年同月參日住所ヲ浦和市高砂町四丁目壹八〇番地ニ移轉ス

右昭和拾貳年拾壹月拾貳日登記

臺北地方法院

第二回決算公告

自昭和十一年十月一日　至昭和十二年九月三十日

杉原產業株式會社

[illegible]

近海郵船　基隆出帆

門司神戸行　富士丸　十一月十八日前十時

大和丸　上海內地行

箱根丸　香港歐洲行　十二月十九日前九時

白山丸　十一月十七日正午

辰馬汽船　出帆

▲內地より入港　桃葉丸　拾壹月拾六日基隆入港

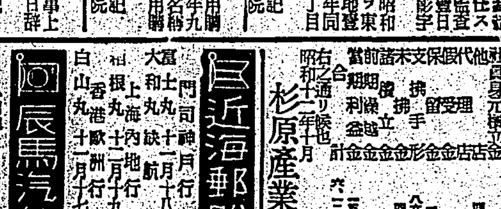
大連汽船　基隆出帆

大連直行　山西丸　十一月廿一日午後五時

山東丸　十二月二十一日午後四時

丸一組　基隆　高雄　電話

銘酒　忠勇
祈皇軍武運長久



月20圓拂の便法あり（カタログ御請求次第）

日本樂器會社　臺灣出張所

▲內科　吉田醫院　臺北市[illegible]

文藝

珍籍 SERINDIA （上）

文化と支那の民情

升田榮

支那事變は吾人の豫想通り支那の總くづれとなつた。彼等は奥地へ奥地へと逃込むことであらうが、それにつけても思ひ出され察せらるることがある。と言ふのは其の國彼等の無分別は、東洋文化史上否世界の文化史上学術界の宝庫が戰禍の的となつてゐる古代文化の遺跡や、珍寶を無殘に破壞したり携帶して遁走の道づれにすることである。

我が最も困るのは、敵機や、鐵條網や、クリークや、トーチカではなく、かうした彼等の無分別が、古文化史跡や珍寶資料のある所に亂入し掠奪することであると云ふ。歴史を重んじ文化を思ふ我軍にあつては、眞に宜なるかなである。此の事變で先頃中[illegible]戰線の大同が占領されたときのこと雲岡の有名なあの石佛は？と案じたが、はや既に不逞の徒が北支方面か何れかへ搬出し當に荒廢せんとしてゐたさうである。そこで我が名將〇〇部隊長は早速、文化保存の見地から佛像其の他古珍寶保存令といつたものを發布して彼等の蠻を誡め併せて今後を戒めしたのであるが、此の場合に及んでしさには唯、敵將の外はなく、[illegible]たる所くある我が將兵の心情を[illegible]りても猶足りないことである。[illegible]の支那兵よ、せめて古史跡外に透徹してくれよ―

＊

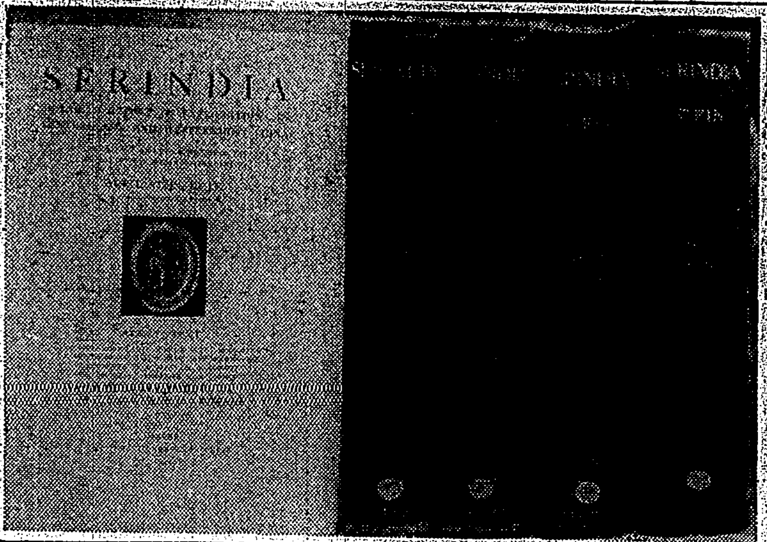
近時頃に、世界の古文化研究家に限らず、凡ゆる学術界の趨勢は特に支那奥地を刮目注視の的としてゐるのである。況しても東洋文化研究上にかては見逃すべからざる地域であり資料の地である。

それにつけて痛切に思ひ出さるるものの一つとして、吾輩は次に「SERINDIA」と、之に關はる一臆を紀して大方の參考に供したいと思ふ。勿論SERINDIAそのものの專門的な紹介は此の際その必要もないことだらうから省略へる。今は唯、これに依つていかに彼の地が古代文化研究上の聖地であり、考古学上の世界的寶庫であり、殊に、東洋史学、東洋地理学、美術、工藝乃至佛教文化、東洋的研究文化史等々研究の資料寶庫の地であるかが推考され併せて支那上下民心の程が推測さるれば幸である。

★

さて「SERINDIA」であるが、これはひとりビブリオマニアに限らず殆ど世の凡ての学者蔵書家愛書家と言つたやうな方々の涎もものである。と云ふのは、第一此の書は絶版物である。而してその絶版振りが世の絶版物（ダンピングものの如き）とは大いにことが異つてゐる。部數の極めて少きこと、值段の極めて高いこと、從つて入手困難である上に稀覯も稀覯といふ、まことに最稀覯に屬する條件を一切具備した代物である。

今限りに台北の古本屋に有るとしても一寸出々の者には手に入れられないであらう。一部五冊（第[illegible]版）で時價ざつと一千円以上だから筆者の如きは手も足も出せたものではない、先づ指を銜へて涎を垂らす位が落である。今から四五年前のこと丸善の学徒に確か九百五十円かで賣つてゐたことを思ひ出すが、これなどは實に安い方である。或はいたみの加減に因るのではないかと思つたことであるが、何にもせよそれ程の珍籍であるから入手はおろか拜むことすら容易の態ではない。然らば、その「SERINDIA」とは何んたものであるか？といふに、此の際不必要な究尋や專門的紹介は姑くとして未知の人達の為めにその大體を申すと斯りである。



問題の「セリンディア」

★

イギリスのAurel Stein卿が印度政府の囑に依り一九〇六年から七年にかけて中亞から支那の奥地甘粛地方西域諸国に及び特に敦煌を中心に大探險をやつた（スタインは前にも一度一九〇一年にやつた事があるので、この場合は第二回目に當る）其の時に遺跡を探り發掘を試みて資料を蒐集し、同地の千佛洞の石窟中に秘蔵された古經、佛畫等二十四箇の大匣といふまことに古代文化史上に得難い多くの研究資料を齎し、イギリス發掘探險隊を代表し、獨、佛等のそれを壓倒せしめ世界学界の驚嘆を買つたと謂ふる實に大したものである。此の一大收獲は、古經何れも完本で、寫本、刊本、梵字、貝葉、折本、綴本等各種で万餘に上り、其の悉くが今は大英博物館に秘蔵され世界の学界が涎を流して居ることである。このスタイン第二回の支那奥地探險特に敦煌千佛洞における收獲を中心に出來上つてゐるものが即ちこの『SERINDIA』である。本書は学術上の入念な大報告書とも云ふべきものである。

★

スタインのこの壯行あつて以來一躍支那奥地西域殊に敦煌は、埃及のニイルや希臘のアクロポリスと共に古代文化の遺跡として其の名は世界的となつた。更に然も此方は既万千と數ふる古文獻古美術等凡ゆる珍寶を包蔵し現存する点において更角他の遺跡が單なる廢墟的たるに比して實に生々脈打つもののあることを驚嘆させられることである。

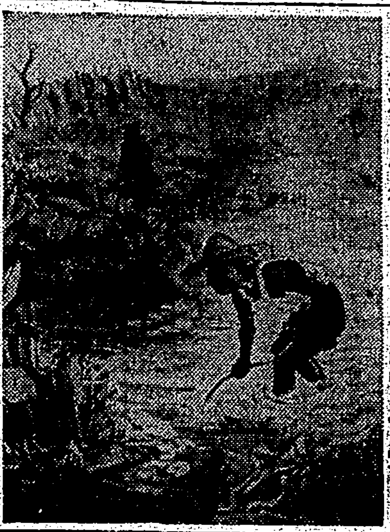
其の後これに刺戟されてか、世界の探險家、学者等（例へば有名なものに佛のペリオ、獨のルコック、グリユンウエーデル、露のオルデンベルグ、瑞のヘデン、我が大谷光瑞師――尤もこれは光瑞師が橘瑞超等を派遣したものである――等）相次いで探險發掘に從事し世界の学術界に多大のセンセーションを與へたことは人々の知るとほりである。

實に支那奥地の一帶は世界学術界の刮目注視の的である。寶庫である。吾人がさきに敗殘の支那兵に襲した警戒の留の「源」も窺はれやうと云ふものだ。

それはさて、千古の秘庫の扉を拓いて珍寶を白日の下に紹介したオーレル・スタインの功績は蓋し偉大である。『SERINDIA』は實にそのスタインの顯著なる功績を物語ると共に世界学界の人々をして東洋に眼を向けしむる警鐘でもあつたのである。

本書は、第一卷から第三卷迄が探險旅行の記事、發掘品目録、説明並に豊富な寫眞であり、第四卷は收穫の佛像、經卷、佛畫、經卷寫眞等で埋まり、第五卷は精密な實測地圖がなんと百枚に近く、珍しい貴な材料に富んだもので實に寶々たるものである。

さて、以上不手際ながら「SERINDIA」に關して、述べたところに依つて大體支那奥地は学術界に對する秘庫であり、研究資料の地であるといふことは兎も角も觀察を得られたことと思ふから次に支那民心のどんなものであるかといふ一端を、今更のやうではあるが、なほ此の『SERINDIA』に關り合つて窺つて貰よう。而は、古典珍貨の流出をとほして支那人心を觀る、と言つたやうなところである。



水郷の午後（文展） 高宮一榮畫

雜誌紹介

▲旅行とサービス（十一月號）溫泉場の話題（堀木藏二）お光と船長（岡崎魚[illegible]）高原の夜も更けて（菊地臨二）武運を祈る神詣で（鐵道省運輸局旅客課）その他（〇・一五 東京・淀橋・百人町三ノ二七九 其社）

支那畫談叢 ①

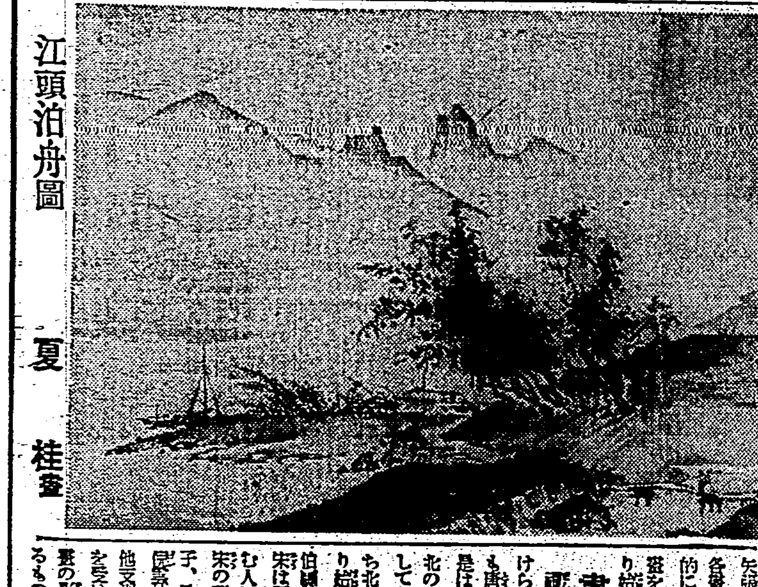
魏清德

世界文化發祥の跡を調べると直に東西兩派説の岐異を發見する。畫へば支那畫の畫き方が決して洋畫と同一でなく畫具も用紙も區別を要ふ、勿論其の中共通点も少からぬあるのである。

沿革

支那畫は何時から起つたものであらうか。世本の記録には史皇作畫とある。史皇は黄帝の臣、或説に依れば支那文字は象形文字で從つて畫と書は少くとも同時代より起つたものであらう。伏羲一畫を畫くとあるが、其の一畫は其の表徴であつて同時に書と畫の表徴である、畫は決して史皇の始めたのではなく史皇の手で奬勵したのであらう。

支那畫と云へば一口に、抽象的と説明するわけにもいかぬ、殷の高宗時代さへ傅説を畫かせて傅説と云ふ賢臣を求めた事實がある。降つて周の代を經て文化は燦然として畫を著しく發達した。元民國駐日公使汪榮寶氏の言に、中國の繪畫は起源甚だ古し周の明堂に既に畫壁あり、古昔を顧衛して、以て法戒を為す漢世に及び宮工多く畫匠を養ひ、麒麟、天地の群生、山海の奇異、其の色と形に隨つてよく表現す。顧愷の繪畫は殆ど近世と異ならず云々とある。因より毛筆と紙のない時代の畫は其の以後の畫と自ら時期的の違ひがある。故に漢以前の畫を上古の畫と云ひ漢以下六朝までを中古の畫と云ひ李唐以下明朝までを近古其の以後のものを近代畫と云ひ略時代に依つて區別されてゐる。殊に三國より大唐の間には名家輩出したが、



江頭泊舟圖 夏珪畫

畫を南北に分つ

矢張り石刻以外存するもの少く而も各畫家の逸話を讀むと神話的に近いものが非常に多い。支那畫を論ずる人はどうしても李唐より始めるが普通である。

禪家が唐時に至つて南北二宗に分けられたのと同しく畫の南北二宗も唐の時に分けられたのであるが是は其の畫家が南の人であるか、北の人のであるかを指すのではなくして其の畫風を指すのである。即ち北宗は李思訓父子の着色山水より始まり降つて宋の趙幹、趙伯駒、伯驌、馬遠、夏珪等である。南宗は王摩詰より始まり其の流を汲む人は張璪及び荊浩、關同、宋の董源、巨然、李成、范寬、米家父子、元の趙孟頫、黄公望、吳仲圭、倪雲林、王蒙諸大家がある。其の他支那畫は少からざる佛畫の影響を受け明宋以降、現代まで多少洋畫の影響をも受けたか容く窺へたるものである

野村生命

東京日本橋

社長 野村惠二

專務取締役 西村勝太郎

相談役 野村德七

今般社長柴山鷲雄辭任ニ付

野村惠二後任ニ當選就任致候

文藝春秋事變第四增刊

特價四十錢

事變增刊は文藝春秋に衆議一決！

上海に北支に暗躍する英國とソ聯邦の假面を引剝ぐ！惡むべき敵は何れか？世界の醜態皇軍の壓倒的大勝利は全世界を震撼した！九國會議を憫笑する！

事變後ソ聯の對日動向 直井武夫

新赤軍を擔ふ人々 茂森唯士

ソ聯邦の社會を抉る 大平進一

支那事變と列國 林毅陸

九國條約の努力の限界 清瀨一郎

何も出來ない九國會議 丸山幹治

戰時財政の新段階 高木壽一

戰爭支出能力の限度 野田豐

銃後保護の社會立法 片山哲

支那はなぜ敗けたか W・H・マローリイ

[illegible]

上海戰線に日支問題の將來を訊く

宇都宮直賢 寺岡謹平 鎌田正一 堂ノ脇光雄 清水董三 馬淵逸雄 曾爾益 小坂本社從軍記者

上海戰線の進展に就て 大久保弘一

極東赤軍の研究

●空軍の戰闘實力 [illegible]

●海軍の現勢と戰術 [illegible]

●陸軍の戰略展開を衝く 茂森唯士

大陸防共生命線 平竹傳三

世界情報

近衛秀麿 久米正雄 兩氏に日本の評判を訊く會

世界に於て日本が如何に誤られてゐるかを最近歸朝者は語る

●宣傳の上手下手 星島二郎

現代兵器の性能 吉永義尊

時局雜感 菊池寬

挿話の軍歌 堀内敬三

その火絶やすな（詩） 北原白秋

童眼に映つた日清戰爭 今村信吉

現地通信

遮斷海域三千浬 猪狩清

南市危險線突破 上海 安池忠夫

南北殲滅の爆撃行 上海 小澤守郎

滿蘇國境を行く 上田孝吉

英國警備兵の不法 上海 中村伸康

通州・張家口 柳澤本社特派員

白人の植民地侵略史 早川二郎

印度を蹂躪する英國 ビハリ・ボース

事變と其後の九國條約 古城胤秀

九國會議と對日ボイコット 長谷川了

岐路に立つ外蒙古 後藤富男

公債消化の前途 丸川賢太郎

支那文化人の動向 阪本德松

南京政府の二大煩悶 中保與作

支那はスペイン化されるか 淺川謙次

十字路に立つ中國 宋美齡

スターリン派とトロツキー派の相剋 原勝

支那はまだどれだけ戰ひ得るか 村田孜郎

世界史の轉換

世界史は轉換する [illegible]

文藝春秋社

東京市麹町區内幸町二ノ三 振替東京一七六〇三